

2023年度中間期決算概要／ 企業価値向上に向けた取組み

2023年11月10日

1. 2023年度中間期決算概要

業績ハイライト	3～4
決算概要／経常利益(銀行合算)の増減要因	5～6
対顧サービス利益の成長	7
貸出金(末残／個人・法人)	8～9
貸出金利回り・資金利益	10
預金(末残)	11
預り資産、法人役務	12～13
有価証券運用・政策保有株式	14～15
経費・OHR	16
信用コスト／金融再生法開示債権・延滞貸出金	17～18
株主還元・自己資本比率	19
2023年度業績予想	20～21

2. 企業価値向上に向けた取組み

【計数編】子銀行内訳	27～31
------------	-------

- * 特に表示がないものについては「銀行(単体)合算」の計数をもとに作成しています。
- * 西暦で表示しています。



1. 2023年度中間期決算概要

業績ハイライト(1)

(1)2023年度中間期決算

		2023年度 中間期実績	前年同期比	通期業績予想に対する 進捗率
親会社株主に帰属する中間純利益	FG連結	235億円	△34億円	58.8%
対顧サービス利益*1		238億円	+32億円	-
有価証券等収支	銀行単体 合算	123億円	△112億円	-
信用コスト		△2億円	△44億円	-

- 親会社株主に帰属する中間純利益は、外貨調達コストの上昇に伴う有価証券等収支(利ざや)の減少等により、前年同期比34億円減益の235億円となるが、通期業績予想に対する進捗率は58.8%と順調に進展。
- 最終純利益(親会社株主に帰属する中間純利益)は減益となるが、本業の収益である対顧サービス利益*1は、前年同期比32億円の増益と成長トレンドを継続。

*1 預貸金利息差+対顧役務利益(手数料)+経費(△)

(2)2023年度業績予想(2023年5月12日公表)

		通期業績予想	前年比
親会社株主に帰属する当期純利益	FG連結	400億円	+78億円

業績ハイライト(2)

(3)株主還元

- 株主還元方針を見直し、総還元性向を従来の「30%以上を目安」から「40%以上を目安」に上げ。
- 上記株主還元方針のもと、足許の業績動向も踏まえ、増配および自己株式の取得を決定。
- 本年度の株主還元額(予定)は322億円、総還元性向は80%超へ。

株主還元方針の見直し

株主還元方針	グループとしての成長に向けた資本の確保と株主の皆さまへの適切な利益還元のバランスを考慮し、総還元性向40%以上(*)を目安とします。 水準等については、引き続き検討してまいります。
--------	---

(*)従来は、30%以上

配当の引上げ(増配)

	本年5月公表	本年11月公表(今回)	増減
年間配当	11円	12円	+1円
(中間期)	(5.5円)	(6.0円)	(+0.5円)
(期末)	(5.5円)	(6.0円)	(+0.5円)

自己株式の取得

	本年5月公表	本年11月公表(今回)	年間合計
取得金額*1	100億円	100億円(上限)	200億円
取得株式数	26百万株	30百万株(上限)	-
取得期間	2023.5.15~2023.8.28	2023.11.13~2024.3.22	-

*1 億円未満を四捨五入して表記

2023年度の株主還元(予定)

配当性向	30.7%	年間配当額122億円
総還元性向	80.7%	年間総還元額322億円=配当122億円+自己株式取得200億円

決算概要

(億円)

【めぶきFG連結】

	2023年度 中間期	前年同期比	対業績予想 進捗率
連結粗利益	784	+64	-
資金利益	699	△75	-
(うち預貸金利息差)	(565)	(+37)	-
役務取引等利益	231	+19	-
特定取引利益	2	△12	-
その他業務利益	△149	+131	-
営業経費	538	+0	-
与信関係費用(信用コスト)	6	△44	-
株式等関係損益	87	△156	-
経常利益	335	△51	58.3%
特別損益	△0	+0	-
親会社株主に帰属する中間純利益	235	△34	58.8%

	2023年度 中間期	前年同期比
銀行単体合算・中間純利益(a)	219	△43
グループ会社 純利益合算(b)	27	+1
めぶきリース	5	+1
めぶき証券	3	△1
めぶき信用保証・常陽信用保証	14	+1
めぶきカード	2	△0
銀行子会社	1	+0
FG連結調整*1(c)	△11	+8
親会社株主に帰属する中間純利益 (a)+(b)+(c)	235	△34

*1 有価証券の連単簿価差から生じる調整等

(億円)

【銀行単体合算】

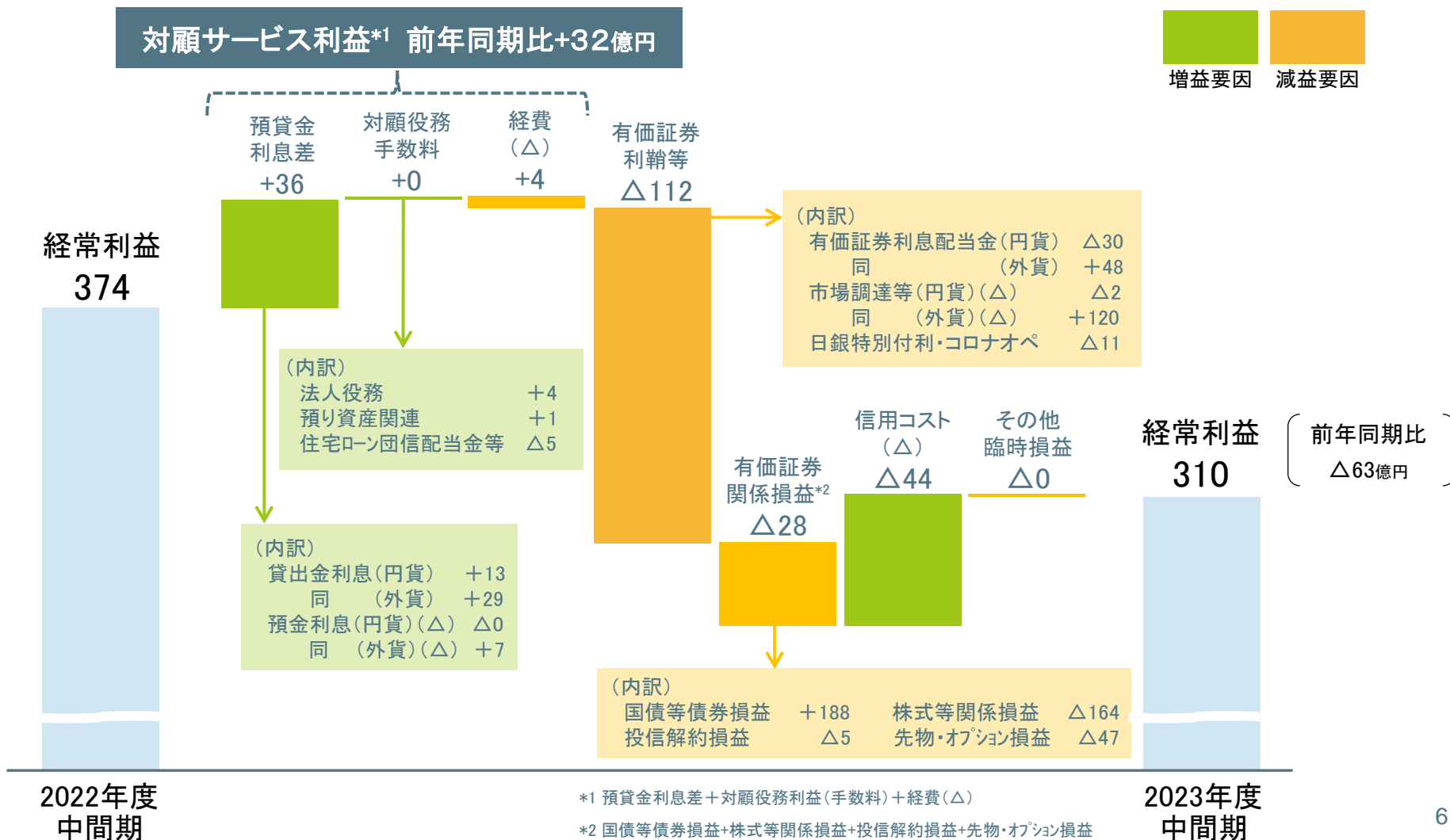
	2023年度 中間期	前年同期比	対業績予想 進捗率
業務粗利益	746	+60	-
資金利益	706	△81	-
(うち投信解約損益)①	(23)	(△5)	-
資金利益(除く投信解約損益)	682	△75	-
(うち預貸金利息差②)	(559)	(+36)	-
(うち有価証券等収支)	(123)	(△112)	-
役務取引等利益③	186	+8	-
その他業務利益他	△146	+133	-
(うち国債等債券損益④)	△204	+188	-
(うち先物・オプション損益⑤)	38	△47	-
(うち顧客向け関連収益⑥)	19	△8	-
経費⑦	526	+4	-
実質業務純益	219	+56	-
コア業務純益	424	△131	-
コア業務純益(除く投信解約損益)	400	△126	-
コア業務純益(除く投信解約損益・先物オプション損益)	361	△79	-
一般貸倒引当金繰入額⑧	-	+9	-
業務純益	219	+46	-
臨時損益	91	△110	-
(うち不良債権処理額⑨)	△2	△54	-
(うち株式等関係損益⑩)	85	△164	-
経常利益	310	△63	56.5%
特別損益	△0	+0	-
中間純利益	219	△43	57.0%

対顧サービス利益(②+③+⑥-⑦)	238	+32
信用コスト(⑧+⑨)	△2	△44
有価証券関係損益(①+④+⑤+⑩)	△56	△28

経常利益(銀行合算)の増減要因

本業の対顧サービス利益が、預貸金利息差の増加を主因に増益となったほか、信用コストも前年同期から44億円減少。一方、有価証券の利鞘縮小、有価証券売却損計上により、経常利益は63億円減益。

経常利益(銀行合算)の前年同期比(億円)



対顧サービス利益の成長

対顧サービス利益は、2019年度をボトムに成長トレンドを継続。
2023年度中間期は、前年同期比+32億円。円貨・外貨貸出金利息の増加が牽引。

対顧サービス利益、コア業務純益、有価証券等収支の推移(億円)

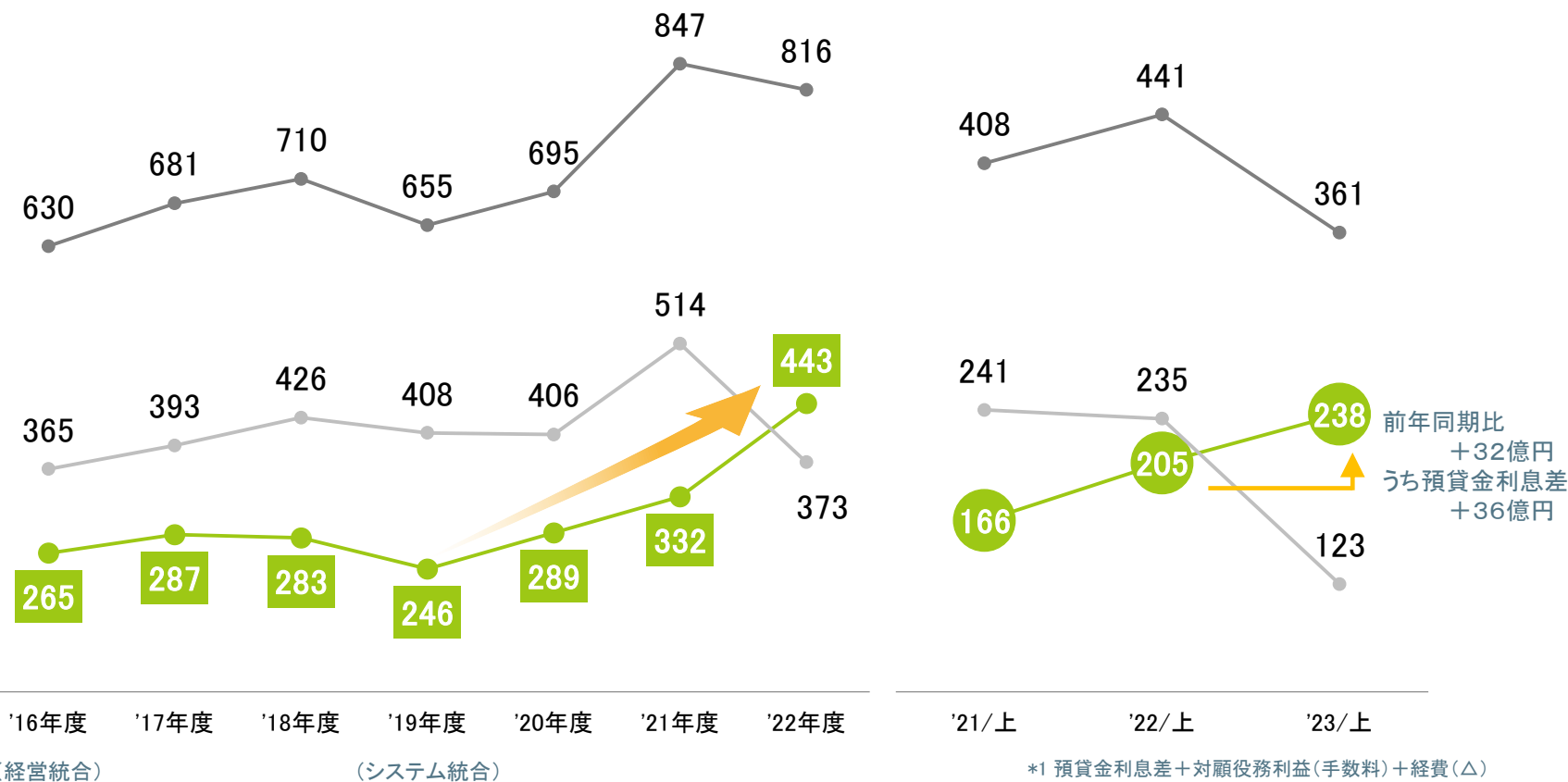
年間

中間期

コア業務純益(*2)

有価証券等収支(*3)

対顧サービス利益(*1)



*1 預貸金利息差+対顧役務利益(手数料)+経費(△)

*2 除く投信解約損益および先物・オプション損益

*3 除く投信解約損益

貸出金(1) 末残

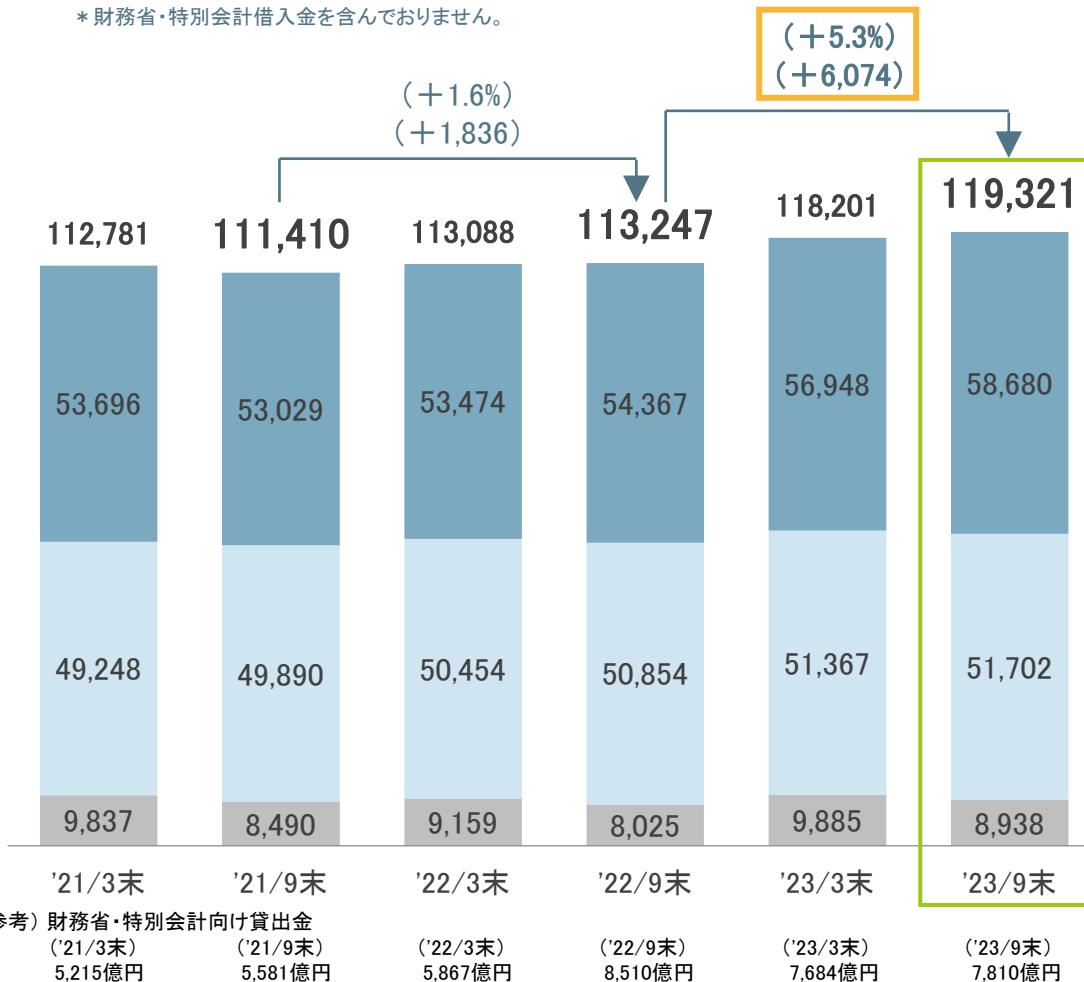
貸出金末残は、前年同期比+6,074億円。

伸び率は、年率+5.3%と前年同期実績の+1.6%から伸長。法人、公共(除く財務省向け)が牽引。

国内の貸出金利息は、中間期では経営統合以降初めて増加に反転。

貸出金末残(銀行合算)(億円)

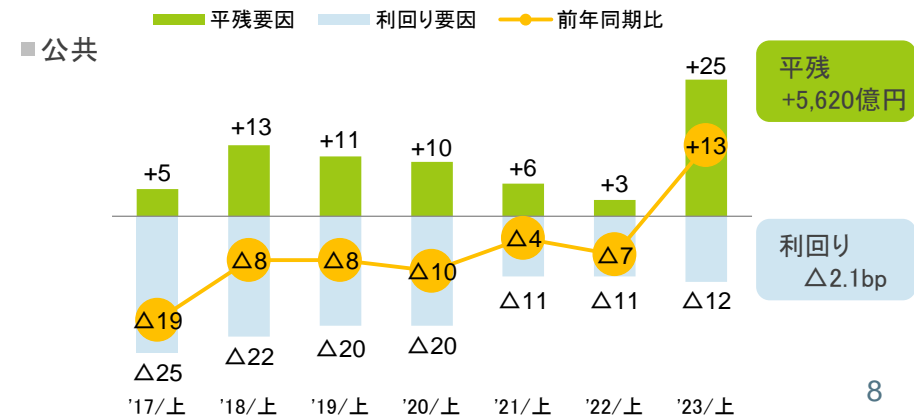
* 財務省・特別会計借入金を含んでおりません。



末残増減・前年同期比(億円)

	'21/9末	'22/9末	'23/9末
全体	+710 +0.6%	+1,836 +1.6%	+6,074 +5.3%
法人	△210 △0.3%	+1,338 +2.5%	+4,312 +7.9%
個人	+1,412 +2.9%	+963 +1.9%	+848 +1.6%
公共	△490 △5.4%	△465 △5.4%	+913 +11.3%

(参考) 経営統合以降の国内貸出金利息の増減(億円)



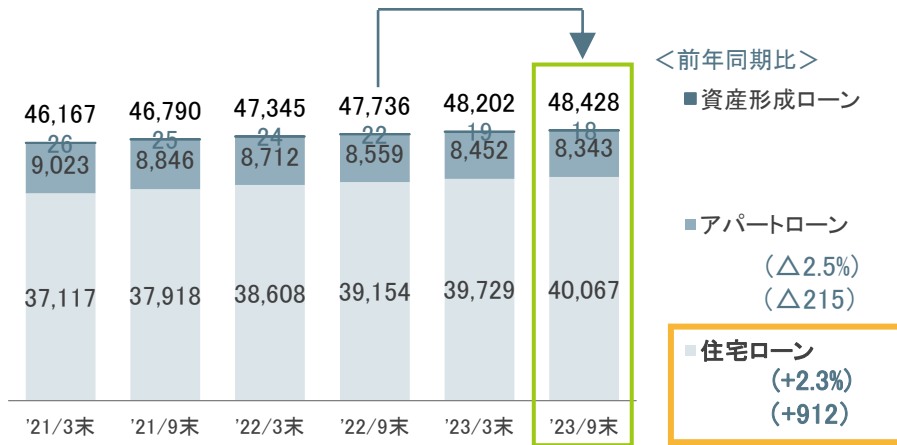
貸出金(2) 個人・法人貸出金

個人貸出金は、住宅ローン、無担保ローンともに増加基調継続。

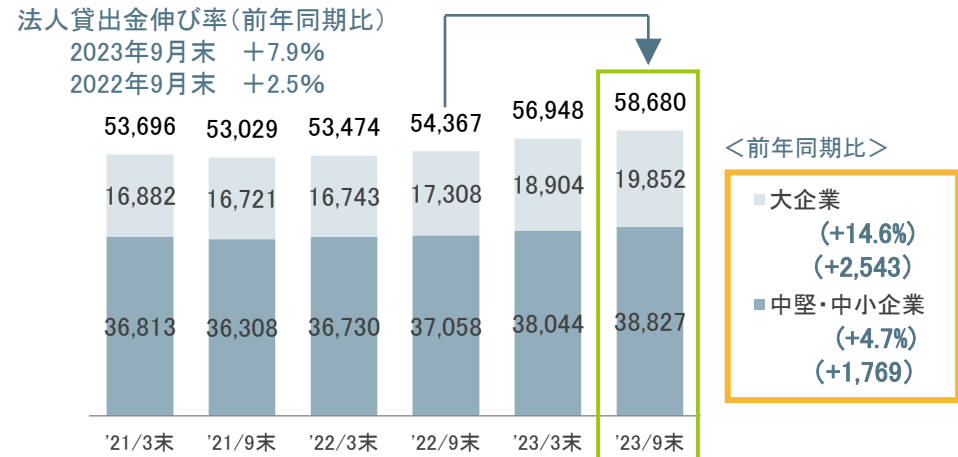
特に無担保ローンの伸び率が、前年同期から倍増(伸び率6.4%⇒11.9%)。

法人貸出金も大きく増加し、伸び率は前年同期から3倍増(伸び率2.5%⇒7.9%)。

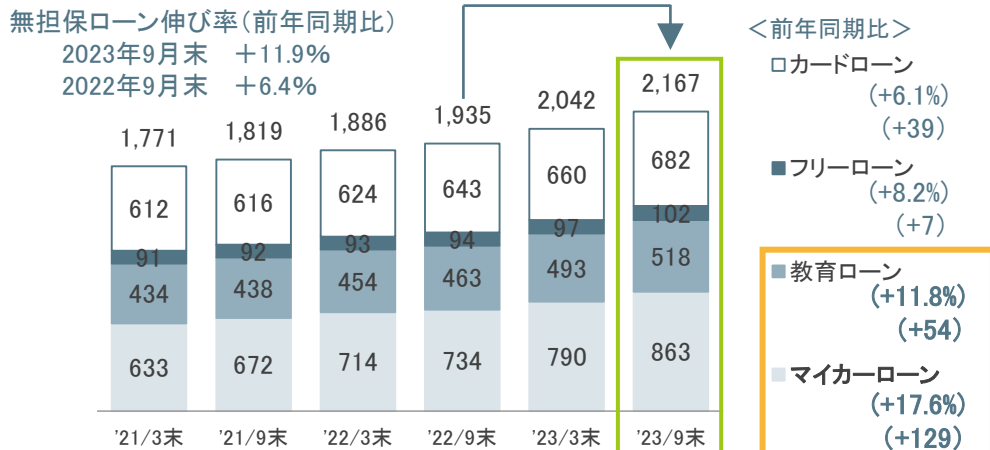
【個人】住宅関連ローン末残(億円)



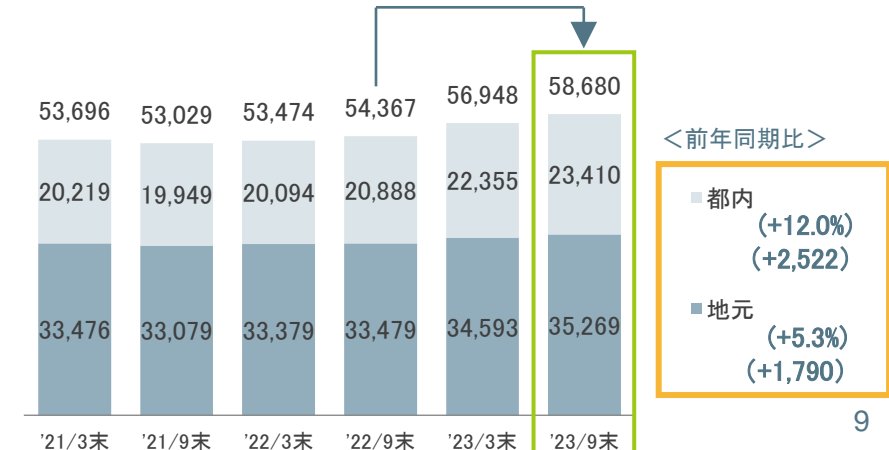
【法人】企業規模別末残(億円)



【個人】無担保ローン末残(億円)



【法人】地域別末残(億円)



貸出金利回り・資金利益

預貸金利息差は、円・外貨とも貸出金利息が大きく増加し、前年同期比+36億円。

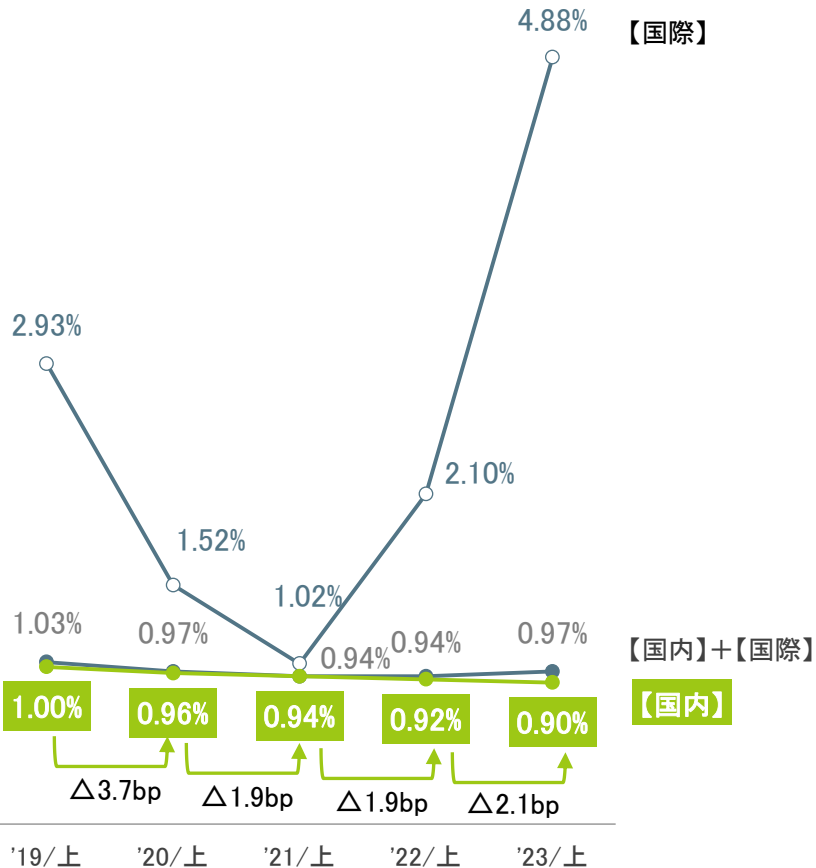
有価証券等収支(除く投信解約損益)は、市場調達費用等の増加により、前年同期比△100億円。

引続き貸出金残高の積上げ、有価証券ポートフォリオの再構築により、資金利益の増強を進める。

貸出金利回り(銀行合算)

(国内+国際)

* 財務省・特別会計借入金を含んでおりません。



資金利益の増減要因(銀行合算)(億円)

* 貸出金利息の増減要因には、財務省・特別会計借入金を含んでおりません。

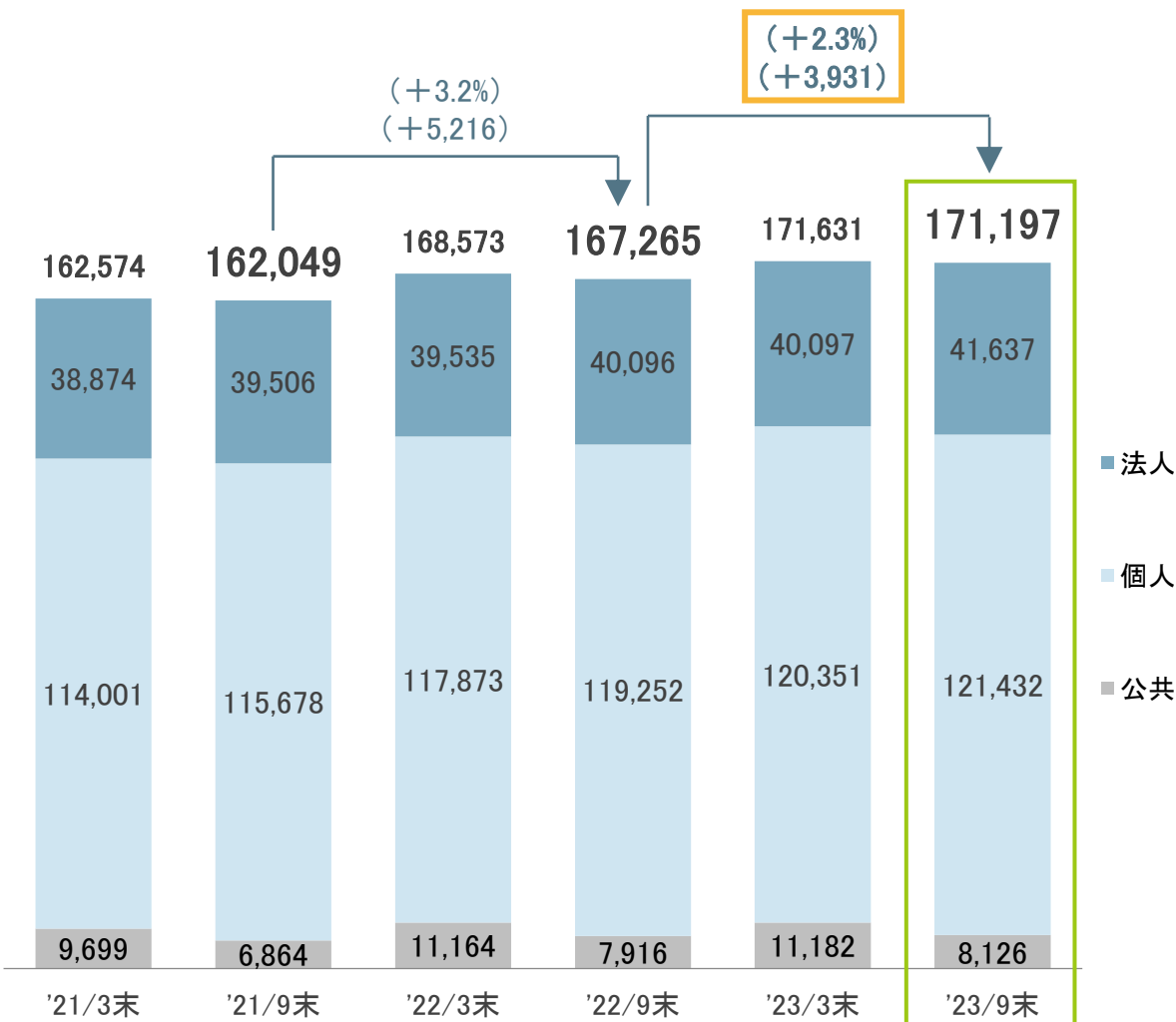
* カッコ内は前年同期比の増減

	実績	前年同期比		平残・利回り変化	
		(要因)	(国内)	(国際)	(国内)
貸出金利息	平残	+25	+25 (平残+5,620億円)	+0 (平残△1億円)	
	利回り	+17	△12 (利回り△2.1bp)	+29 (利回り+278.1bp)	
	576	+43	+13	-	+29
預金支払利息(△)	16	+6	△0	-	+7
預貸金利息差 ①	559	+36	+13	-	+22
有価証券利息配当金	平残	△66	△33 (平残△6,671億円)	△33 (平残△2,005億円)	
	利回り	+78	△2 (利回り△1.0bp)	+81 (利回り+193.1bp)	
	301	+12	△35	-	+48
(うち投信解約損益)	23	△5	△5	-	±0
有価証券利息配当金(除く投信解約損益)	277	+17	△30	-	+48
市場調達費用等(△)	168	+118	△2	-	+120
有価証券等収支(除く投信解約損益) ②	108	△100	△28	-	△72
日銀特別付利・コロナオペ ③	15	△11	△11	-	±0
資金利益(除く投信解約損益) ①+②+③	682	△75	△26	-	△49

預金 末残

預金末残は、全ての人格で増加し、前年同期比+3,931億円(年率+2.3%)。
 コロナ禍の影響も落ち着き、伸び率は縮小。

預金末残(銀行合算)(億円)



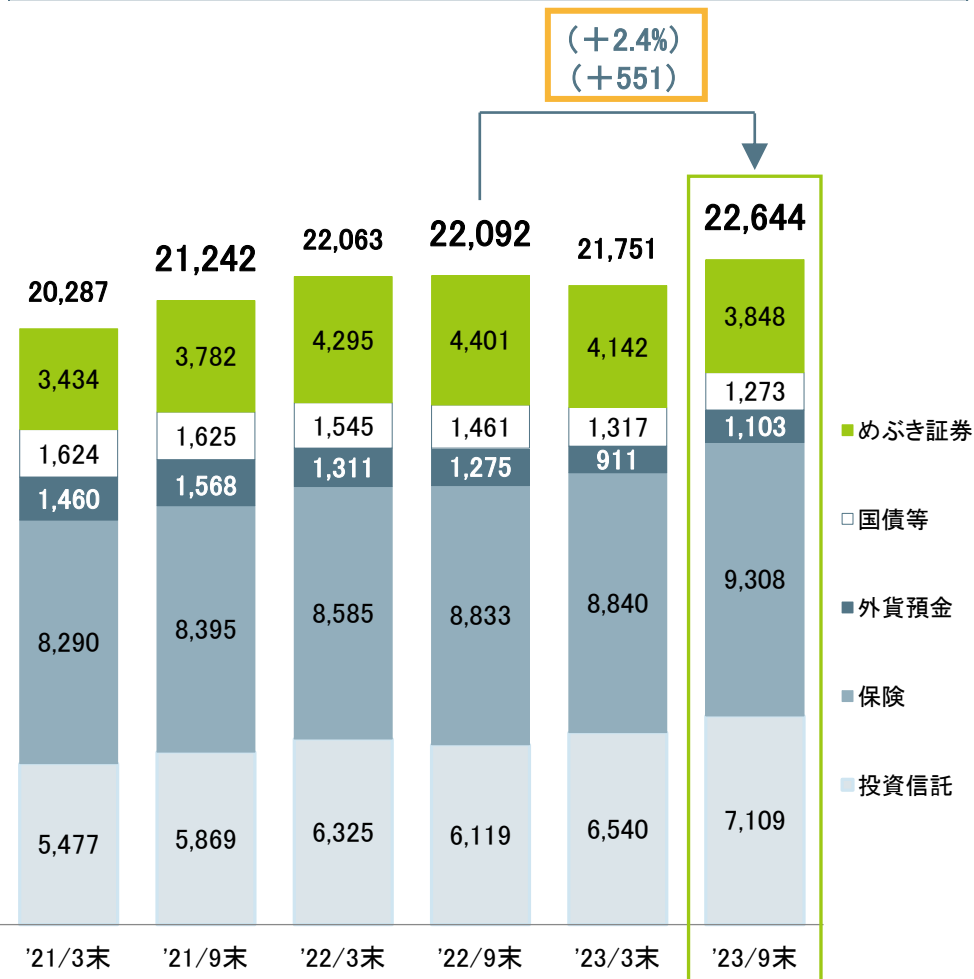
末残増減・前年同期比(億円)

	'21/9末	'22/9末	'23/9末
全体	+6,137 +3.9%	+5,216 +3.2%	+3,931 +2.3%
法人	+1,345 +3.5%	+590 +1.4%	+1,541 +3.8%
個人	+4,514 +4.0%	+3,573 +3.0%	+2,180 +1.8%
公共	+276 +4.2%	+1,051 +15.3%	+210 +2.6%

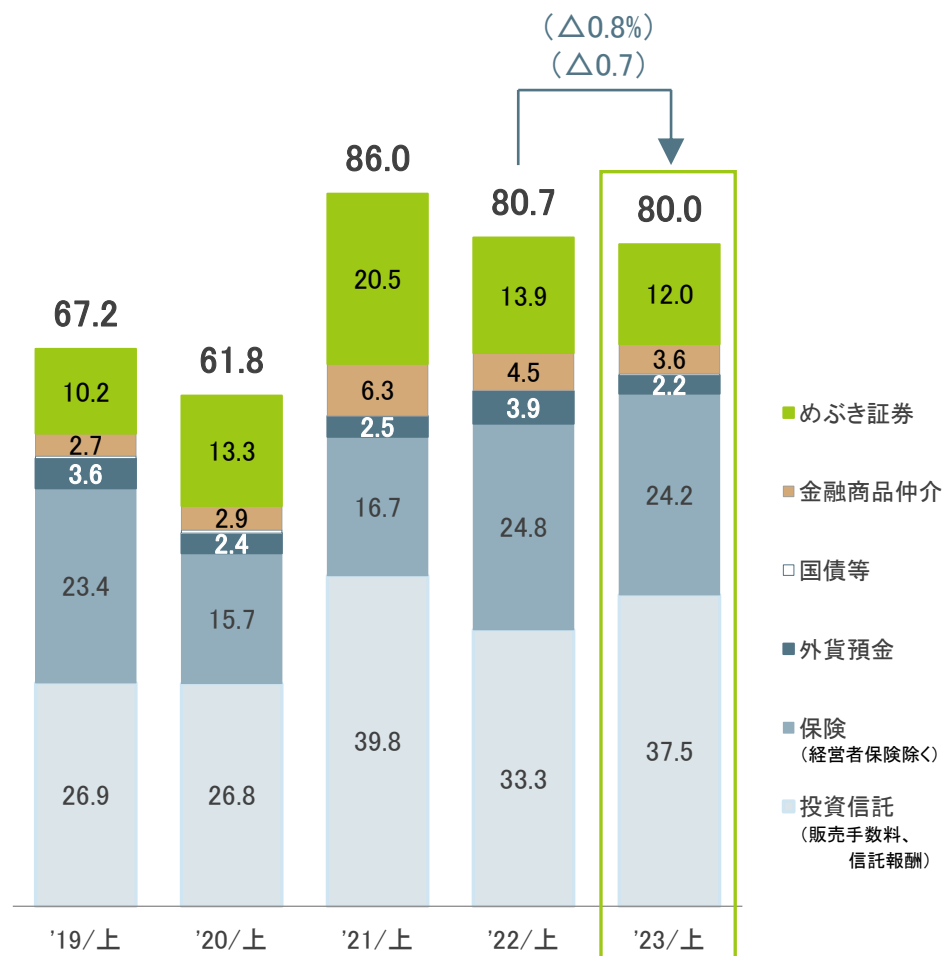
預り資産

預り資産残高は、投資信託、保険を中心に増加し、前年同期比+551億円(年率+2.4%)。
 関連手数料は、前年同期水準で推移(半期80億円台で推移)。

預り資産残高(銀行・証券合算)(億円)



預り資産関連手数料(銀行・証券合算)(億円)

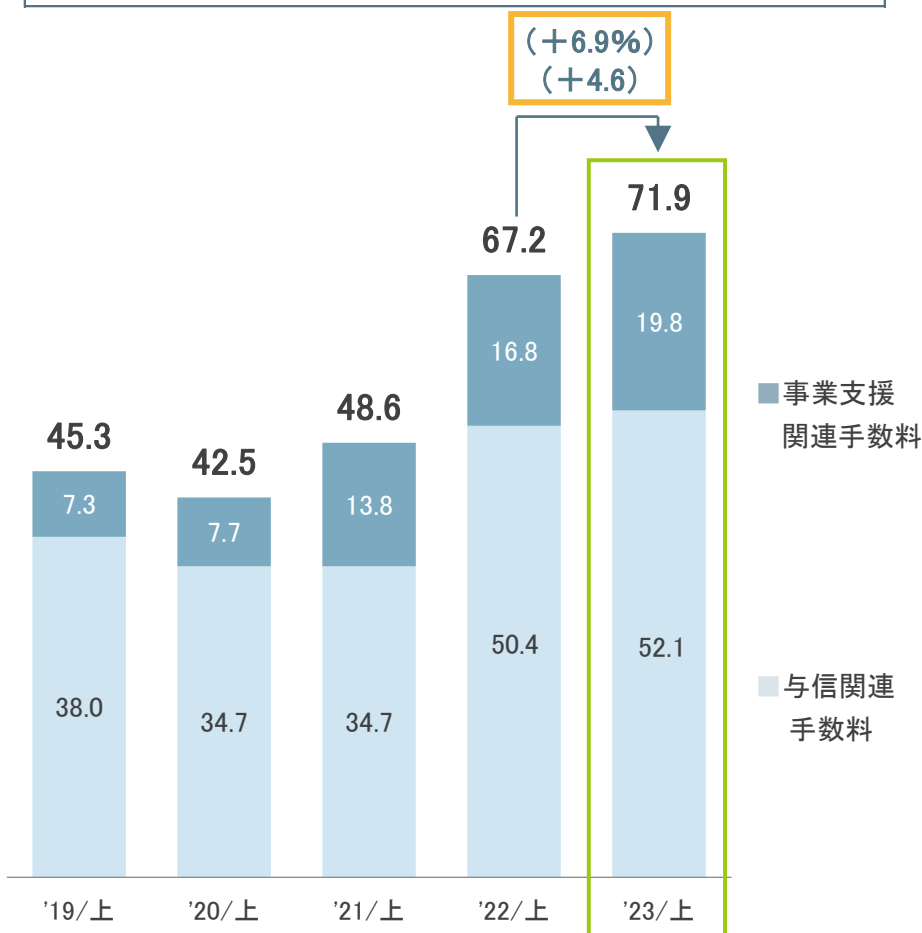


法人役務

法人役務手数料は、シンジケートローン組成手数料、事業計画策定支援手数料等の増加により前年同期比+4億円の71億円。

引続きコンサルティング提案を通じた事業支援を継続する。

法人役務手数料(銀行合算)(億円)



<法人役務手数料の内訳>

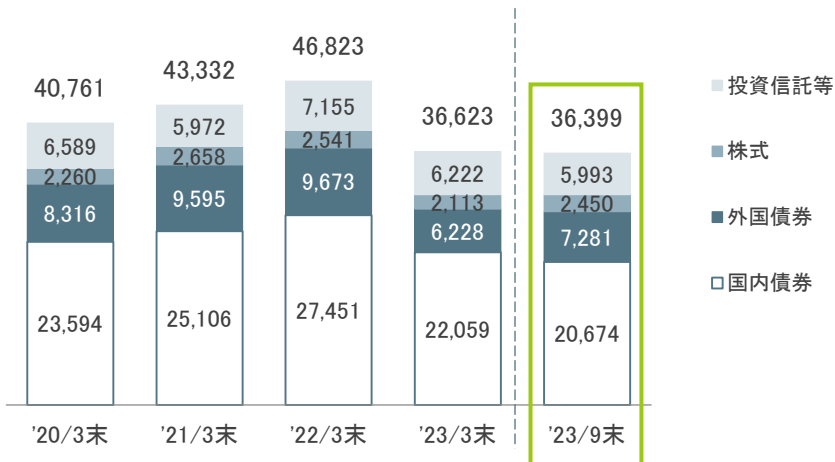
	'21年度 中間期	'22年度 中間期	'23年度 中間期	前年 同期比
与信関連手数料(①)	34.7	50.4	52.1	+1.6
デリバティブ*1	4.6	18.6	12.3	△6.2
シ・ローン等	22.7	25.0	33.5	+8.4
私募債	7.3	6.7	6.2	△0.5
事業支援関連手数料(②)	13.8	16.8	19.8	+2.9
ビジネスマッチング	4.2	5.3	6.4	+1.1
事業計画策定支援等	3.6	5.4	8.8	+3.4
M&A	2.4	2.8	1.5	△1.2
経営者保険	2.7	2.5	2.2	△0.3
信託・401K	0.7	0.6	0.6	+0.0
法人役務手数料合計(①+②)	48.6	67.2	71.9	+4.6

*1 デリバティブCVA含む。デリバティブCVAとはCredit Valuation Adjustmentの略で、デリバティブ取引における取引相手の信用リスクを時価に反映させたもの。

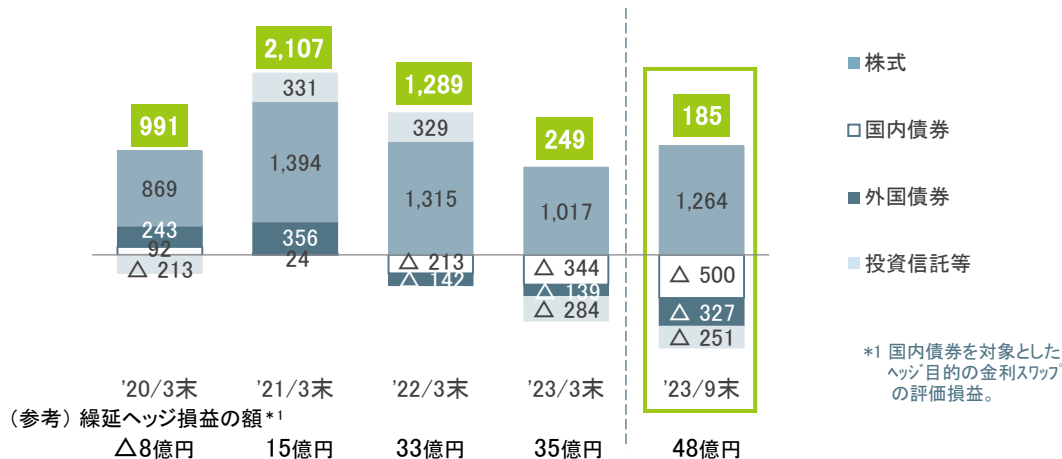
有価証券運用・政策保有株式(1)

国内外の金融政策、株価動向等を見据えた有価証券ポートフォリオの再構築を継続。
円・外貨の固定債および国内株式等を売却し、有価証券関係損益△56億円を計上。

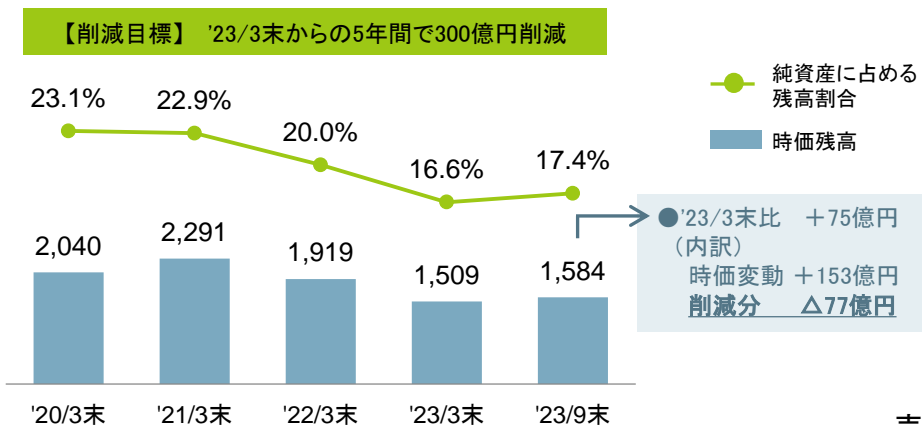
末残 (FG連結・貸借対照表計上額) (億円)



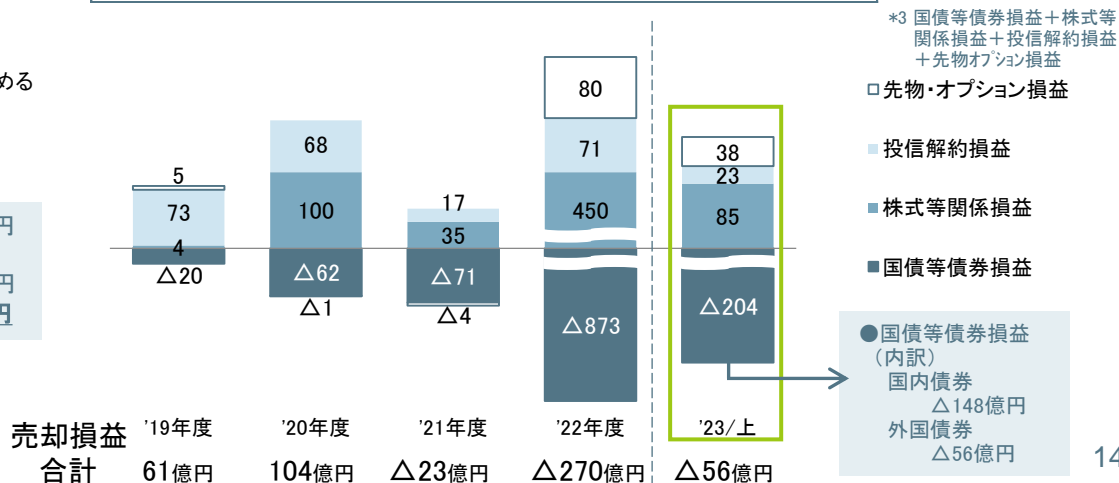
評価損益 (FG連結・その他有価証券) (億円)



政策保有株式 (時価残高*2) (億円)



有価証券関係損益*3 (銀行合算) (億円)



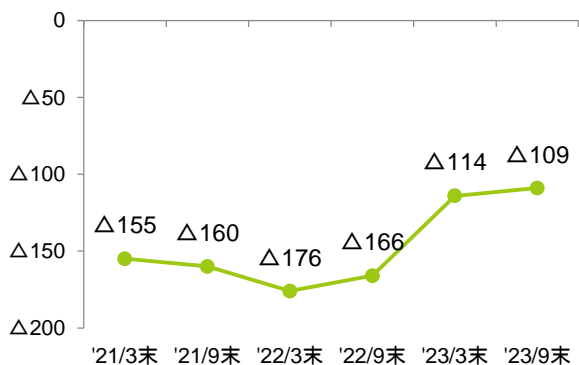
*2 持株会社および連結子会社のうち、投資株式の時価額の3分の2を超えて保有している、常陽銀行の政策保有株式(上場・非上場、みなし保有含む)の時価額。

有価証券運用・政策保有株式(2)

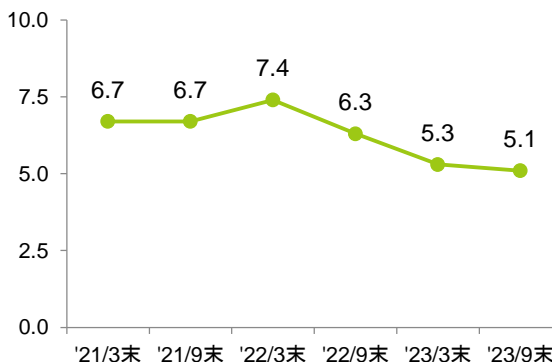
円貨債券は金融政策変更の可能性も踏まえ金利リスクを抑制。今後、金利上昇時に投資本格化。
 外国債券は米国金融政策に留意し金利リスクをコントロール。段階的に投資を再開(利回り上昇)。

円貨債券*1(2行合算)

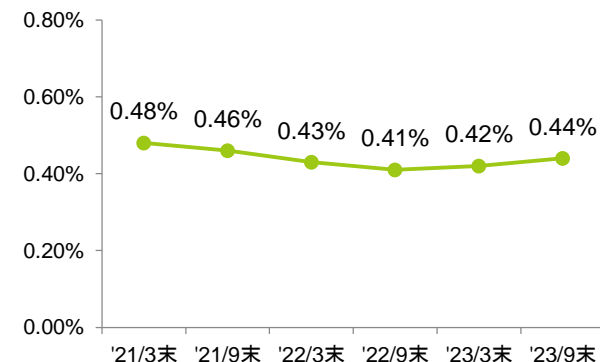
10bpv*2(億円)



デュレーション*3(年)

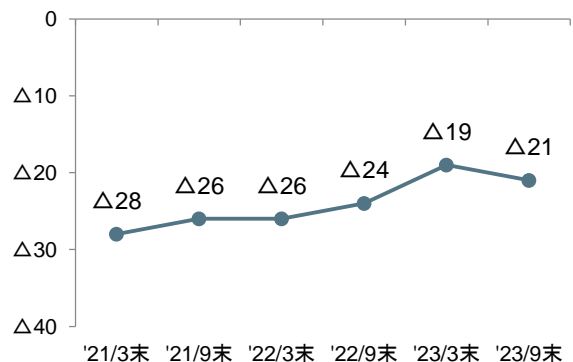


利回り(%)

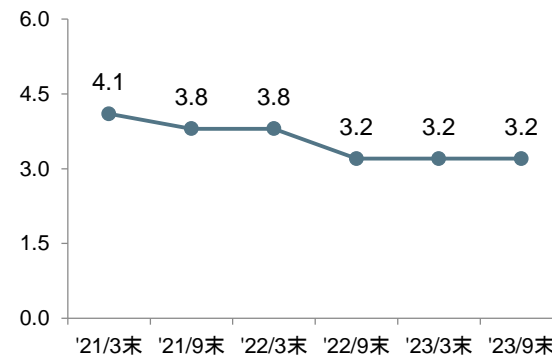


外国債券*1(2行合算・米ドル債券)

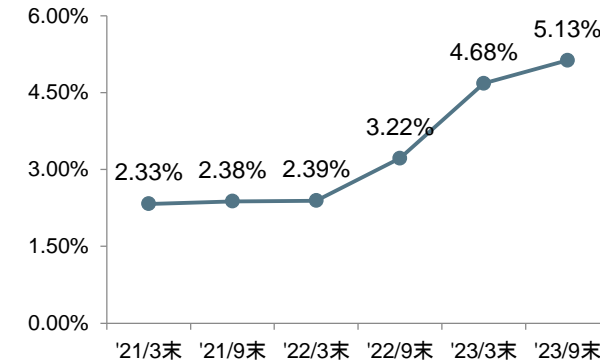
10bpv*2(億円)



デュレーション*3(年)



利回り(固定債、変動債合算・%)



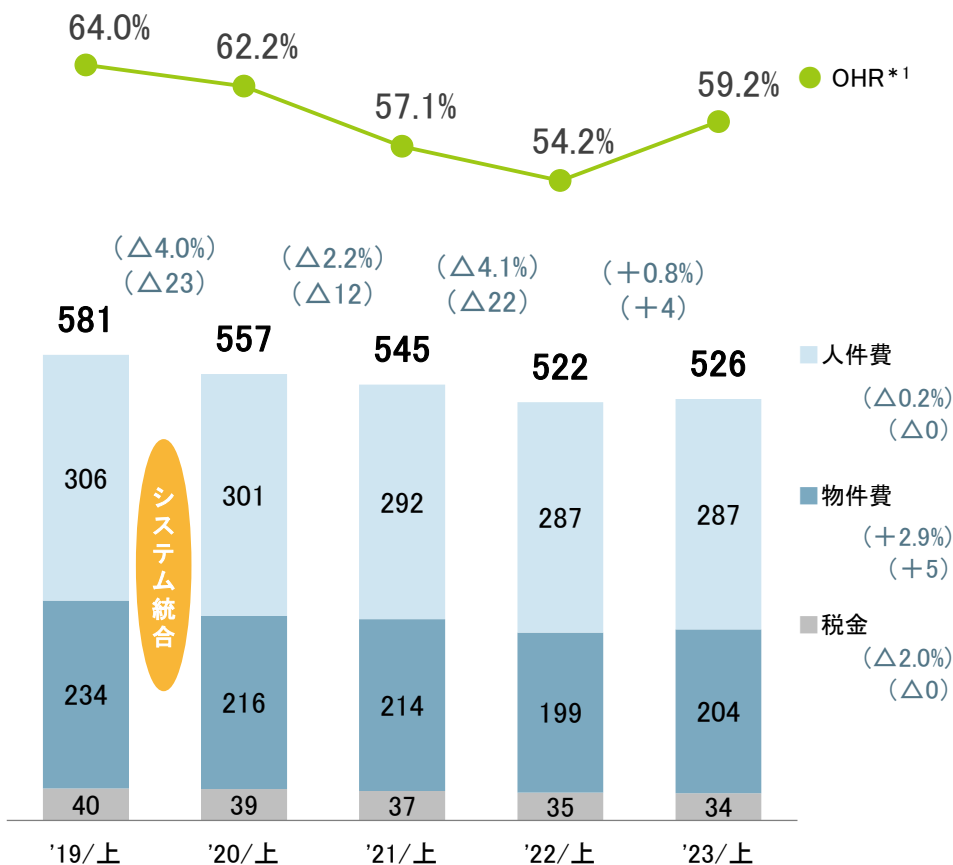
*1 ベアファンドやスワップによるヘッジ考慮後。
 *2 全ての期間の金利が+10BPV(+0.10%)上昇すると前提を置いたときの現在価値の減少額。
 *3 債券投資における元本の平均回収期間。

経費・OHR

人的資本やDX関連への前向きな投資を強化する一方で、既存コストの削減(人員の自然減等)を継続させ、総体の経費額をコントロール。

効率性を示すOHRは、引き続き50%台を維持。

経費・OHR(銀行合算)(億円)



【経費・増減要因(億円)】

	'23年度 中間期	前年 同期比	主な要因
人件費	287	△0	<ul style="list-style-type: none"> ベア・初任給引上げ+2 人員減少等△2
物件費	204	+5	<ul style="list-style-type: none"> DX関連投資+2 (投信新管理システム・マーケティングツール利用料等) 新紙幣対応+2
税金	34	△0	—

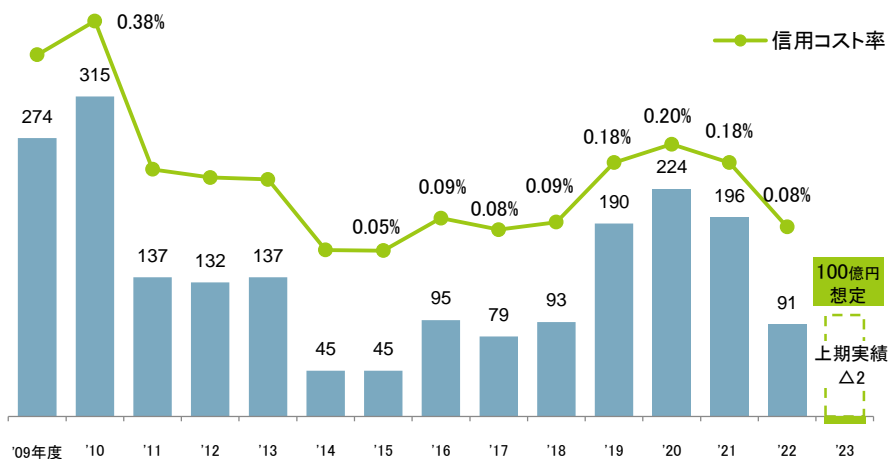
*1 コア業務粗利益ベース(除く投信解約損益および先物・オプション損益)

信用コスト

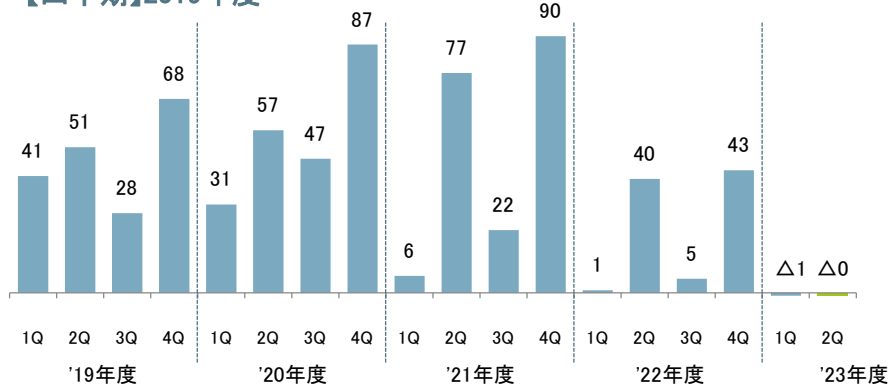
一般貸倒引当金の戻入39億円を主因に、信用コストは前年同期から44億円改善の△2億円。ゼロゼロ融資先の返済も、当初条件通り履行され信用コストが増加する状況にはない。

信用コストの推移(億円)

【年度】2009年度～



【四半期】2019年度～



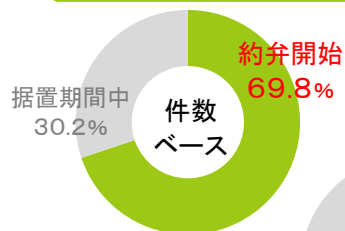
信用コスト内訳(億円)

	'22年度 中間期	'23年度 中間期	前年同期比
与信関係費用	41	△2	△44
一般貸倒引当金繰入額	△9	(△39) -	+9
不良債権処理額	51	△2	△54
貸出金償却	17	14	△3
個別貸倒引当金繰入額	40	(30) -	△40
偶発損失引当金繰入額	△0	△1	△1
貸倒引当金戻入益(△)	-	8	+8
償却債権取立益(△)	8	9	+1
その他	2	2	+0

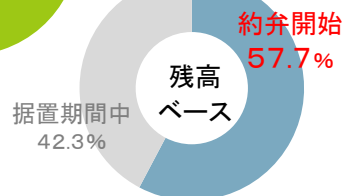
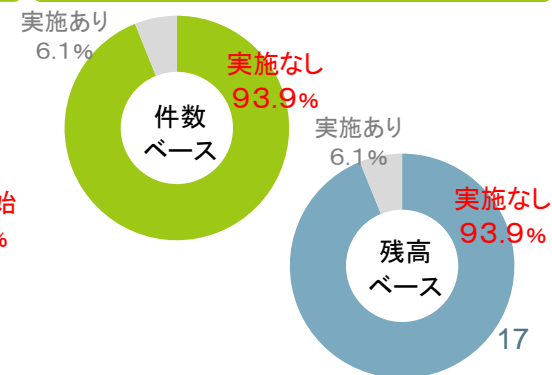
ゼロゼロ融資先の返済状況(2023年9月末時点)

ゼロゼロ融資(銀行合算) 10,961件 / 1,797億円

約弁開始状況



条件変更実施状況

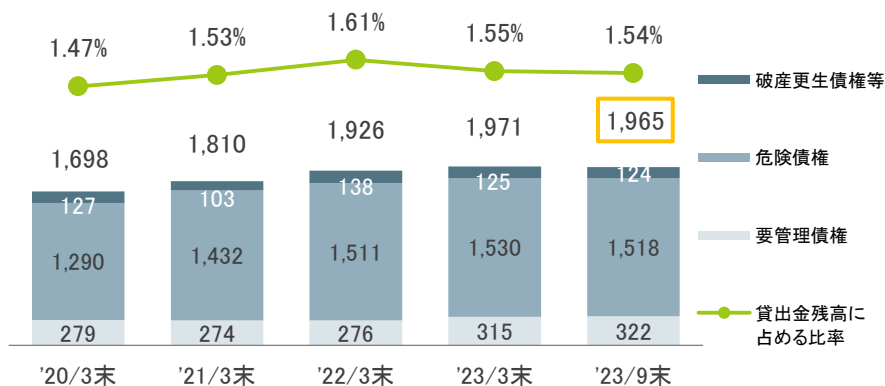


金融再生法開示債権・延滞貸出金

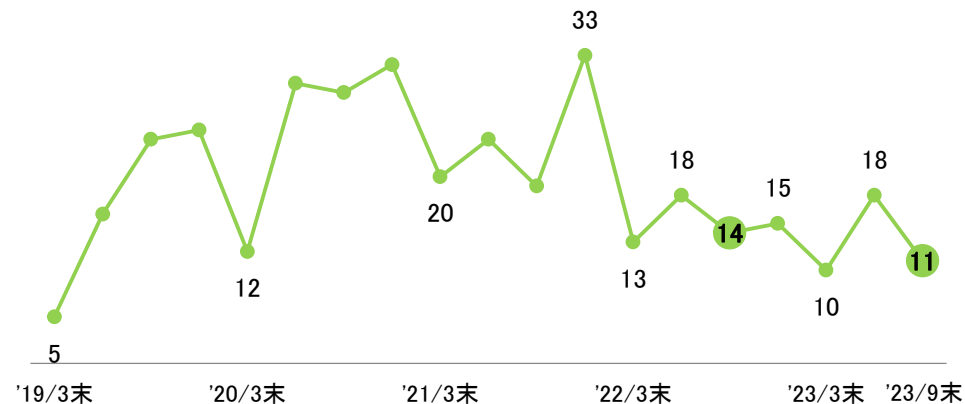
金融再生法開示債権の貸出金残高に占める比率は、前年度末比0.01%pt低下。

延滞状況(事業性貸出金)も、9月末時点における対象債権額11億円と落ち着いた状況が継続。

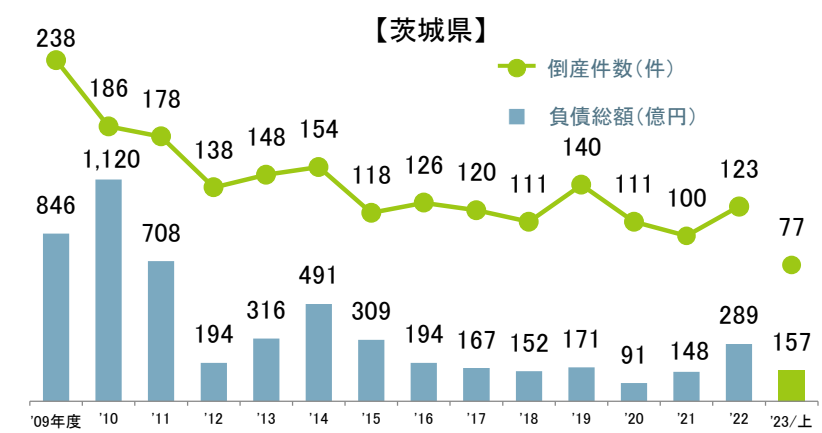
金融再生法開示債権(FG連結)(億円)



延滞貸出金の状況(事業性貸出金)(億円)



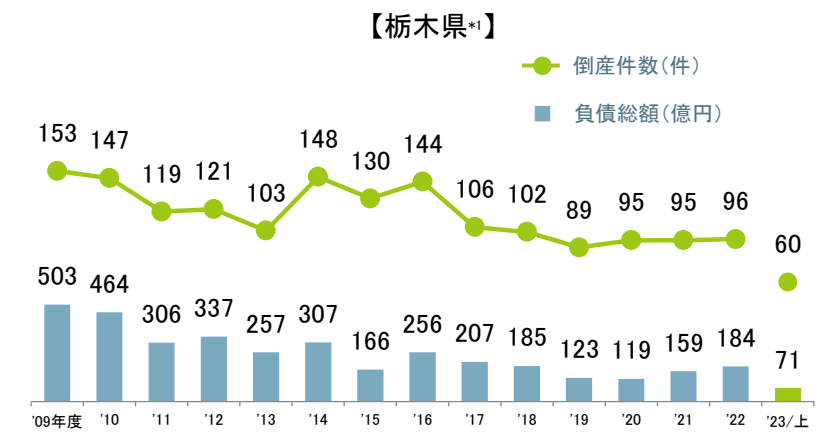
(参考)企業倒産状況 倒産件数(負債総額1000万円以上の倒産状況)・負債総額計数～東京商工リサーチ公表資料より



'21年度 上期(4-9月)
47件 55億円

'22年度 上期(4-9月)
64件 102億円

'23年度 上期(4-9月)
77件 157億円



'21年度 上期(4-9月)
40件 75億円

'22年度 上期(4-9月)
45件 120億円

'23年度 上期(4-9月)
60件 71億円

*1 2011年度の大口先(1先4,330億円)を除き記載。

株主還元・自己資本比率

株主還元方針を見直し、総還元性向を「30%以上を目安」から「40%以上を目安」に引上げ。
上記株主還元方針のもと、足許の業績動向も踏まえ、増配および自己株式の取得を決定。

株主還元方針の見直し

グループとしての成長に向けた資本の確保と株主の皆さまへの適切な利益還元のバランスを考慮し、**総還元性向*1 40%以上を目安**とします。水準等については、引き続き検討してまいります。

<目安とする水準>

総還元性向
30%以上



総還元性向
40%以上

成長投資

健全性

株主還元

*1 総還元性向 = (配当総額 + 自己株式取得総額) / 親会社株主に帰属する当期純利益

自己株式取得(2023年11月決定)

【目的】株主還元の充実ならびに資本効率の向上を図る。

【取得金額】上限100億円

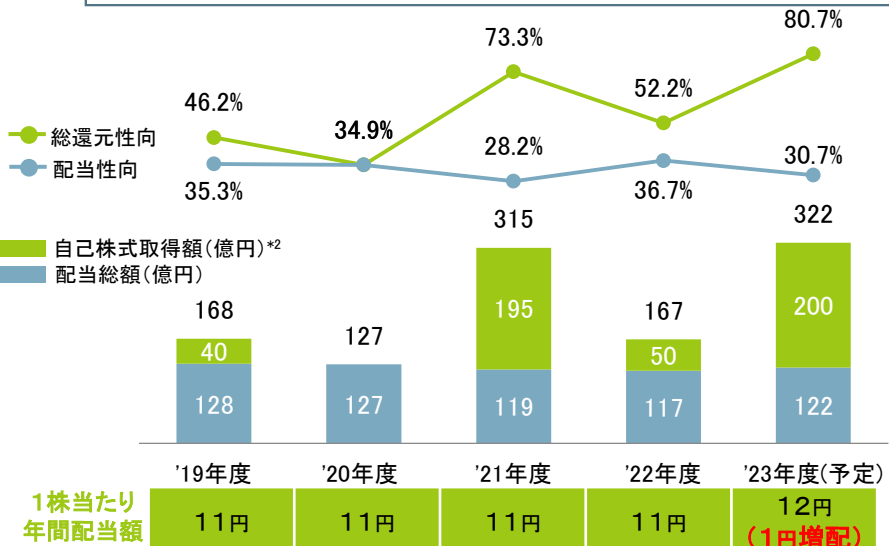
【取得株数】上限30百万株(発行済株式総数(自己株式除く)の2.88%)

【取得期間】2023年11月13日～2024年3月22日

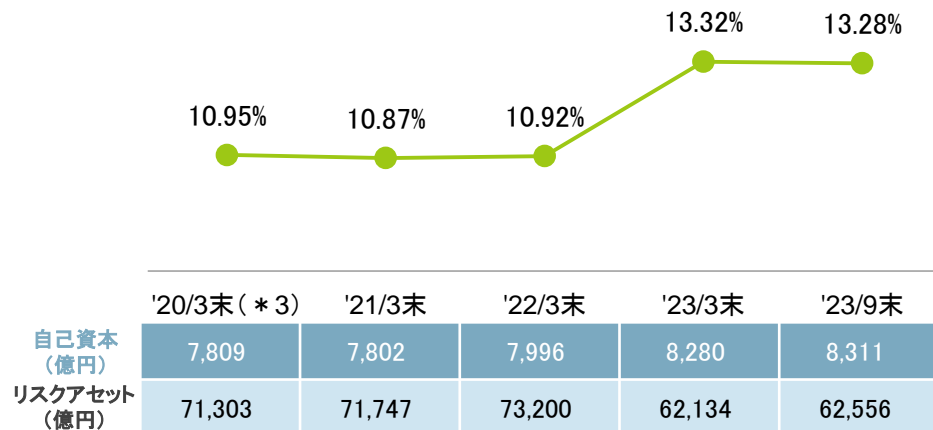
<参考>自己株式取得(2023年5月決定)
100億円*2 / 26百万株(2023年5月15日～8月28日)

*2 億円未満を四捨五入して表記。

配当・還元実績



自己資本比率(めぶきFG連結)



自己資本(億円)
リスクアセット(億円)

	'20/3末(*3)	'21/3末	'22/3末	'23/3末	'23/9末
自己資本(億円)	7,809	7,802	7,996	8,280	8,311
リスクアセット(億円)	71,303	71,747	73,200	62,134	62,556

*3 足利銀行は2020年3月末より、自己資本比率算出上のリスクアセット計測において、FIRB(基礎的内部格付手法)を採用。

2023年度業績予想(1)

めぶきFG連結

(億円)

	2023年度 通期予想	2023年度 中間期実績	進捗率
経常利益	575	335	58.3%
親会社株主に帰属 する当期純利益	400	235	58.8%

銀行合算

(億円)

	2023年度 通期予想	2023年度 中間期実績	進捗率
経常利益	550	310	56.5%
当期純利益	385	219	57.0%

銀行単体

(億円)

(常陽銀行)	2023年度 通期予想	2023年度 中間期実績	進捗率
経常利益	360	192	53.4%
当期純利益	250	137	54.9%

(足利銀行)

(億円)

	2023年度 通期予想	2023年度 中間期実績	進捗率
経常利益	190	118	62.3%
当期純利益	135	82	61.0%

2023年度業績予想(2)

本年度の業績予想(親会社株主に帰属する純利益)は、400億円(前年度比+78億円)。
 中間期実績は、235億円と進捗率58.8%と順調に進展。対顧サービス利益の中長期的な増益基調を
 継続させるとともに、有価証券ポートフォリオの再構築を進め、持続的な収益基盤を構築していく。

2023年度業績予想の内訳

(単位:億円)

【銀行単体合算】	2023年度		2023年度	
	業績予想	前年比	中間期実績	進捗率
コア業務粗利益	1,705	△297	951	55.7%
資金利益(除く投信解約損益)	1,325	△112	682	51.5%
預貸収支	1,075	+10	559	52.0%
有価証券等収支(除く投信解約損益)	250	△123	123	49.4%
対顧役務*1	375	△37	205	54.9%
(除くデリバティブ収益)	365	+4	196	53.7%
経費	1,055	+21	526	49.9%
コア業務純益*2	650	△166	361	55.6%
有価証券関係損益*3	0	+270	△56	-
信用コスト	100	+8	△2	△2.8%
経常利益	550	+97	310	56.5%
当期純利益*4	385	+69	219	57.0%

【めぶきFG連結】

グループ会社純利益	40	△8	27	68.9%
連結調整(有価証券連単簿価差に伴う調整額等)	△25	+17	△11	47.8%
親会社株主に帰属する純利益	400	+78	235	58.8%

*1 役務取引等利益+顧客向けデリバティブ収益+外為関連収益等

*2 除く投信解約損益および先物・オプション損益

*3 国債等債券損益+株式等関係損益+投信解約損益+先物・オプション損益

*4 常陽銀行が2022年度に常陽信用保証株から受け取った配当金120億円を除く

【主要分野の増減(前年度比)】

- (1) 対顧サービス利益 △48億円
- ① 預貸収支 +10億円
- 円貨貸出金の利息積上げ(残高増加等)
- ② 対顧役務 △37億円
- デリバティブ収益が2022年度から減少
 - 本業支援等コンサル手数料の増加基調継続
- ③ 経費(△) +21億円
- DX・人材投資など将来の成長に向けた投資実行
(投信システム統一、データ利活用基盤構築、BKアプリ機能追加等)
- (2) 有価証券運用 +147億円
- ① 有価証券等収支(利ざや) △123億円
- 残高減少(前年比:平残△5,000億円)
 - 外債利鞘縮小(前年比:利鞘△0.7%)
- ② 有価証券関係損益(売却損益) +270億円
- 有価証券の売却損益は予算計上なし。

【市況シナリオ(2023年度業績予想の前提)】

	政策金利 (年度末)	10年国債利回り (年度平均)
日本	△0.10%	0.60%
米国	5.00%	3.75%

2. 企業価値向上に向けた取組み

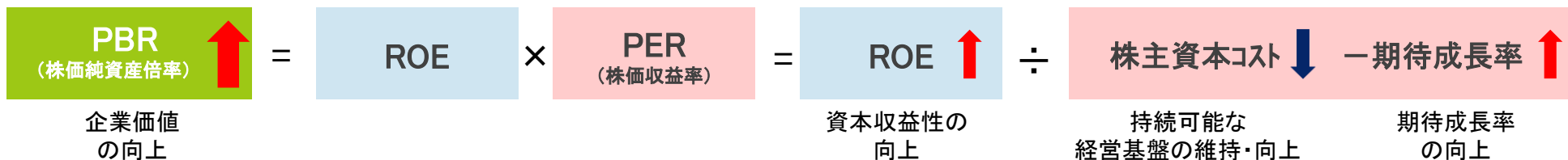
企業価値向上についての考え方

当社グループでは、長期ビジョン2030のもと現在進行中の第3次グループ中期経営計画(2022～2024年度)において、3つの基本戦略「地域を支えるビジネスモデルの追求」、「持続可能な経営基盤の構築」、「人材の育成・活躍推進」を掲げ、持続可能な地域社会の実現への貢献に向けて新たな価値創造に取り組んでいます。

当社グループの中核子会社である常陽銀行・足利銀行は、それぞれの地域におけるリーディングバンクであり、地域とともにあゆみ成長することが、「企業価値の向上」につながると考えます。

●基本的な考え方

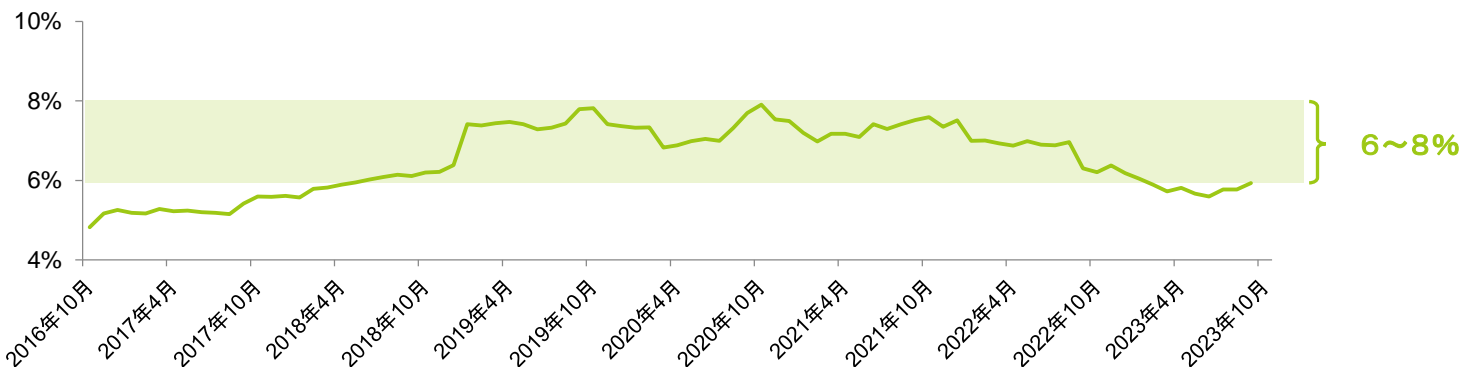
当社グループは、地域を支えるビジネスモデルの追求を通じ資本収益性の向上を推し進め、持続可能な地域社会に貢献していく中で、自らの持続可能な経営基盤の維持・向上、期待成長率の向上を図り、「企業価値の向上」(PBRの改善)を目指してまいります。



●株主資本コストに関する認識

当社の株主資本コストの水準は 6～8%*と認識しています。

<株主資本コストの推移>



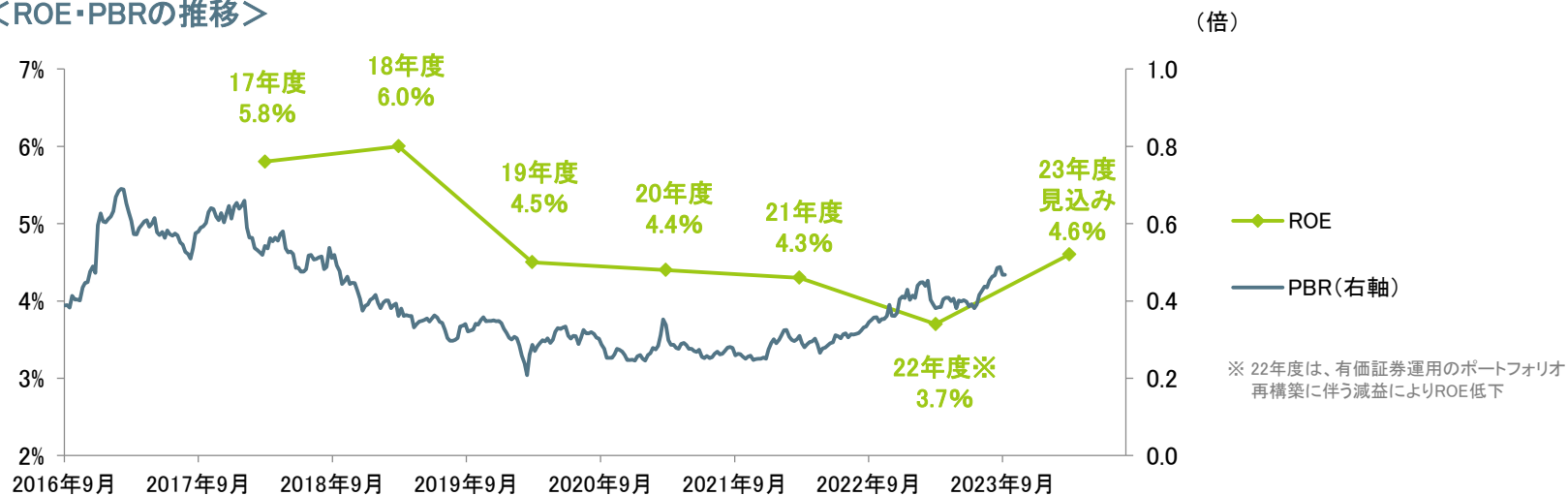
(*) CAPMIより当社算出
CAPM(株主資本コスト) = リスクフリーレート + リスクプレミアム × ベータ値

現状分析・ROEの目指す水準

●現状分析

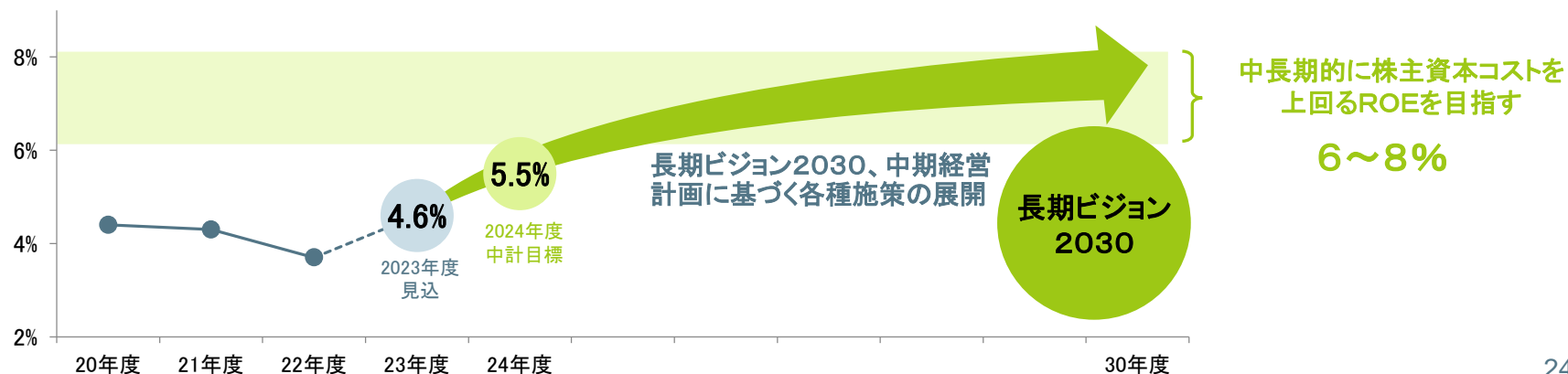
当社グループのROE(株主資本ベース)の2023年度見込みは、4.6%です。第3次グループ中期経営計画では最終年度である2024年度の目標を5.5%としています。また、足元のPBRは0.47倍(2023年9月末現在、株価413.7円)となっています。

＜ROE・PBRの推移＞



●中長期的に目指すROEの水準

PBR改善に向け、中長期的な目線で当社グループのROE水準が株主資本コスト(6~8%)を上回ることを目指します。



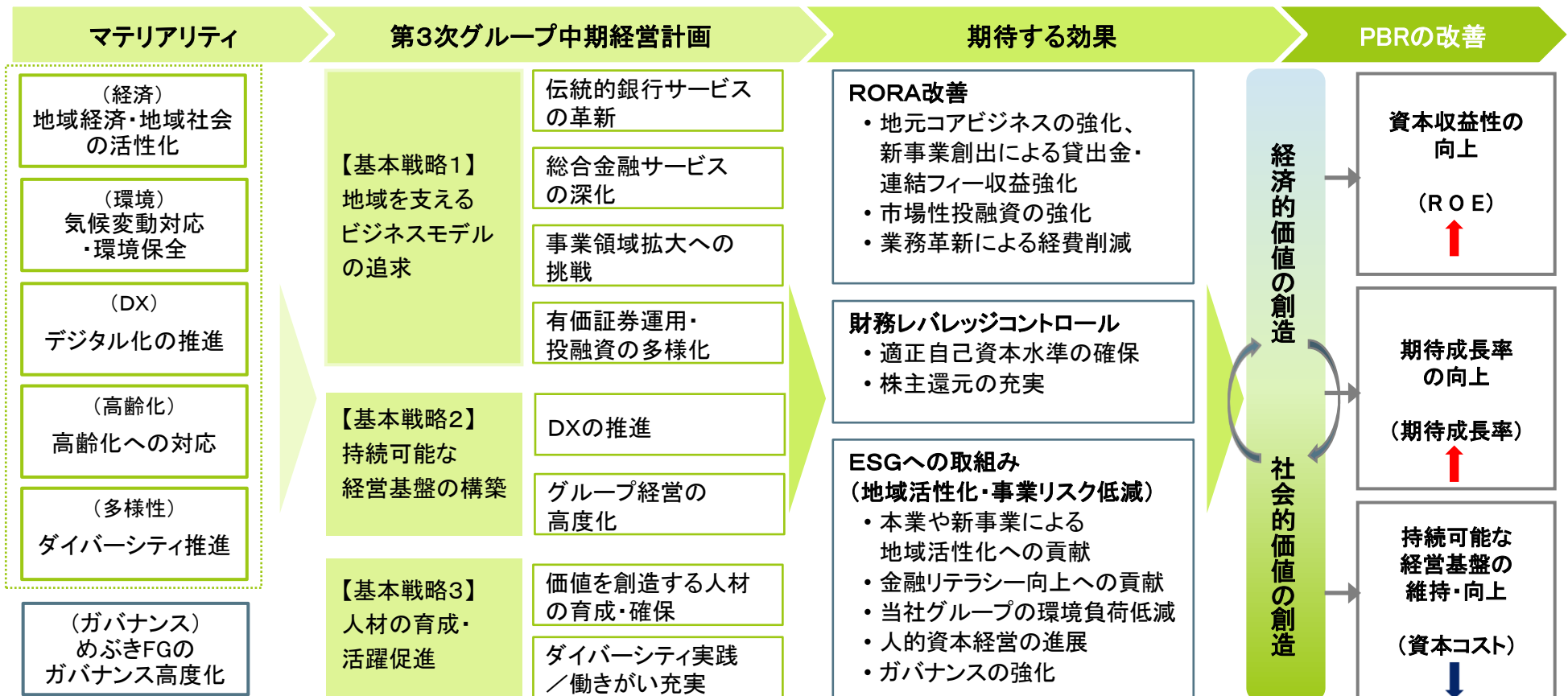
企業価値向上に向けた取組み

「長期ビジョン2030」「第3次グループ中期経営計画」「グループサステナビリティ方針」に基づく、地元コアビジネスの強化・市場性投融資の強化によるRORAの改善・ESGへの取組み等を通じて、「資本収益性の向上」「期待成長率の向上」「持続可能な経営基盤の維持・向上」を進め、企業価値の向上(PBRの改善)を目指します。

長期ビジョン
2030

【目指す姿】 地域とともにあゆむ価値創造グループ

【目指す水準】 連結フィー収益割合：50%以上 連結経常利益：1,000億円以上



【計数編】子銀行内訳

【計数編】子銀行内訳

(1) 2023年度中間期 P/L

(億円)

	2行合算	前年同期比	常陽銀行	前年同期比	足利銀行	前年同期比
業務粗利益	746	+60	392	+94	354	△33
(コア業務粗利益)	951	△127	534	△127	416	△0
資金利益	706	△81	418	△32	288	△48
うち投信解約損益	23	△5	15	+1	8	△6
役務取引等利益	186	+8	102	△2	83	+11
その他業務利益他	△146	+133	△128	+129	△17	+3
(うち国債等債券損益)	△204	+188	△142	+221	△62	△33
経費	526	+4	295	+3	231	+0
うち人件費	287	△0	162	△0	124	△0
うち物件費	204	+5	113	+4	91	+1
実質業務純益	219	+56	96	+90	122	△33
コア業務純益	424	△131	239	△130	185	△0
コア業務純益 (除く投信解約損益)	400	△126	223	△132	176	+5
コア業務純益 (除く投信解約損益等) *1	361	△79	225	△44	136	△35
一般貸倒引当金繰入額(a)	-	+9	-	+5	△5	△1
業務純益	219	+56	96	+84	128	△32
臨時損益	91	△110	95	△122	△10	+6
うち不良債権処理額(b)	△2	△54	△15	△43	18	△5
うち株式等関係損益	85	△164	75	△167	10	+2
経常利益	310	△63	192	△37	118	△25
特別損益	△0	+0	△1	△0	0	+0
中間純利益	219	△43	137	△25	82	△18
対顧客サービス利益*2	238	+32	146	+22	91	+9
信用コスト (a)+(b)	△2	△44	△15	△37	13	△6

* 1: 除く投信解約損益および先物・オプション損益

* 2: 預貸収支 + 対顧客役務利益(手数料) + 経費(△)

(2) 貸出金利回り (財務省・特別会計借入金を除く)

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023/上	前年同期比	2022/上
国内業務	0.99%	0.96%	0.93%	0.91%	0.90%	△0.02%	0.92%
2行合算 国際業務	2.67%	1.29%	1.04%	3.02%	4.88%	+2.78%	2.10%
国内+国際	1.02%	0.96%	0.94%	0.95%	0.97%	+0.02%	0.94%
国内業務	0.97%	0.93%	0.91%	0.90%	0.88%	△0.01%	0.90%
常陽銀行 国際業務	2.69%	1.30%	1.05%	3.11%	5.07%	+2.91%	2.15%
国内+国際	1.01%	0.94%	0.92%	0.96%	1.00%	+0.06%	0.94%
国内業務	1.02%	0.99%	0.96%	0.93%	0.91%	△0.02%	0.94%
足利銀行 国際業務	2.48%	1.19%	0.98%	2.23%	3.16%	+1.50%	1.66%
国内+国際	1.03%	0.99%	0.96%	0.94%	0.92%	△0.01%	0.94%

【計数編】子銀行内訳

(3) 貸出金未残 (円貨+外貨)

		(億円)						
		2020/3末	2021/3末	2022/3末	2023/3末	2023/9末	前年同期比	2022/9末
2行合算	個人	47,959	49,248	50,454	51,367	51,702	+848	50,854
	法人	51,813	53,696	53,474	56,948	58,680	+4,312	54,367
	公共	9,802	9,837	9,159	9,885	8,938	+913	8,025
	合計	109,575	112,781	113,088	118,201	119,321	+6,074	113,247
常陽銀行	個人	26,246	26,877	27,402	27,864	27,981	+387	27,594
	法人	30,026	31,030	30,913	33,131	34,428	+2,913	31,514
	公共	6,128	5,627	4,981	5,488	5,564	+888	4,676
	合計	62,401	63,536	63,297	66,484	67,974	+4,189	63,785
足利銀行	個人	21,713	22,370	23,051	23,503	23,720	+460	23,259
	法人	21,786	22,665	22,560	23,816	24,252	+1,399	22,853
	公共	3,674	4,209	4,178	4,396	3,373	+24	3,349
	合計	47,173	49,245	49,790	51,716	51,346	+1,884	49,462

* 財務省・特別会計向け貸出金を含んでおりません。

うち外貨貸出金

		(億円)						
		2020/3末	2021/3末	2022/3末	2023/3末	2023/9末	前年同期比	2022/9末
2行合算		1,642	1,626	1,506	1,510	1,557	△159	1,717
常陽銀行		1,468	1,500	1,395	1,404	1,454	△128	1,583
足利銀行		173	126	110	105	102	△30	133

(4) 住宅関連ローン未残

		(億円)						
		2020/3末	2021/3末	2022/3末	2023/3末	2023/9末	前年同期比	2022/9末
2行合算	住宅ローン	35,465	37,117	38,608	39,729	40,067	+912	39,154
	7年未満	9,336	9,023	8,712	8,452	8,343	△215	8,559
	資産形成	28	26	24	19	18	△4	22
	合計	44,830	46,167	47,345	48,202	48,428	+692	47,736
常陽銀行	住宅ローン	17,195	18,097	18,899	19,552	19,714	+505	19,209
	7年未満	7,486	7,228	6,942	6,728	6,629	△183	6,812
	資産形成	28	26	24	19	18	△4	22
	合計	24,711	25,351	25,865	26,300	26,362	+317	26,045
足利銀行	住宅ローン	18,269	19,020	19,709	20,176	20,352	+407	19,945
	7年未満	1,850	1,795	1,770	1,724	1,713	△32	1,746
	資産形成	-	-	-	-	-	-	-
	合計	20,119	20,815	21,479	21,901	22,066	+374	21,691

(5) 無担保ローン未残

		(億円)						
		2020/3末	2021/3末	2022/3末	2023/3末	2023/9末	前年同期比	2022/9末
2行合算	マイカーローン	520	633	714	790	863	+129	734
	教育ローン	425	434	454	493	518	+54	463
	カードローン	98	91	93	97	102	+7	94
	合計	1,699	1,771	1,886	2,042	2,167	+231	1,935
常陽銀行	マイカーローン	352	454	506	532	556	+40	515
	教育ローン	340	343	355	381	397	+35	361
	カードローン	35	36	38	41	42	+3	39
	合計	988	1,071	1,148	1,222	1,274	+98	1,175
足利銀行	マイカーローン	168	178	208	258	307	+88	218
	教育ローン	85	91	99	112	121	+19	101
	カードローン	62	54	55	56	59	+4	55
	合計	710	700	738	820	893	+133	760

(6) 法人貸出金・企業規模別

		(億円)						
		2020/3末	2021/3末	2022/3末	2023/3末	2023/9末	前年同期比	2022/9末
2行合算	大企業	16,354	16,882	16,743	18,904	19,852	+2,543	17,308
	中堅・中小企業	35,459	36,813	36,730	38,044	38,827	+1,769	37,058
	合計	51,813	53,696	53,474	56,948	58,680	+4,312	54,367
常陽銀行	大企業	11,651	12,206	12,069	13,387	13,977	+1,513	12,463
	中堅・中小企業	18,374	18,823	18,843	19,743	20,450	+1,399	19,050
	合計	30,026	31,030	30,913	33,131	34,428	+2,913	31,514
足利銀行	大企業	4,702	4,676	4,673	5,516	5,874	+1,029	4,845
	中堅・中小企業	17,084	17,989	17,887	18,300	18,377	+369	18,008
	合計	21,786	22,665	22,560	23,816	24,252	+1,399	22,853

(7) 法人貸出金・地域別

		(億円)						
		2020/3末	2021/3末	2022/3末	2023/3末	2023/9末	前年同期比	2022/9末
2行合算	都内	19,675	20,219	20,094	22,355	23,410	+2,522	20,888
	地元	32,138	33,476	33,379	34,593	35,269	+1,790	33,479
	合計	51,813	53,696	53,474	56,948	58,680	+4,312	54,367
常陽銀行	都内	14,226	14,841	14,689	16,031	16,755	+1,552	15,202
	地元	15,799	16,189	16,224	17,099	17,672	+1,361	16,311
	合計	30,026	31,030	30,913	33,131	34,428	+2,913	31,514
足利銀行	都内	5,448	5,378	5,405	6,323	6,655	+970	5,685
	地元	16,338	17,287	17,155	17,493	17,596	+428	17,167
	合計	21,786	22,665	22,560	23,816	24,252	+1,399	22,853

【計数編】子銀行内訳

(8) 預金未残 (円貨+外貨)

		(億円)						
		2020/3末	2021/3末	2022/3末	2023/3末	2023/9末	前年同期比	2022/9末
2行合算	個人	106,850	114,001	117,873	120,351	121,432	+2,180	119,252
	法人	33,641	38,874	39,535	40,097	41,637	+1,541	40,096
	公共	7,373	9,699	11,164	11,182	8,126	+210	7,916
	合計	147,865	162,574	168,573	171,631	171,197	+3,931	167,265
常陽銀行	個人	66,336	70,531	72,727	74,126	74,737	+1,267	73,470
	法人	18,803	21,365	21,804	22,261	23,014	+948	22,066
	公共	4,592	5,158	6,007	6,125	5,178	+90	5,088
	合計	89,731	97,055	100,539	102,512	102,930	+2,305	100,625
足利銀行	個人	40,514	43,469	45,145	46,225	46,695	+912	45,782
	法人	14,838	17,508	17,731	17,835	18,622	+592	18,030
	公共	2,781	4,541	5,157	5,057	2,947	+120	2,827
	合計	58,134	65,519	68,033	69,118	68,266	+1,626	66,640

うち外貨預金

		(億円)						
		2020/3末	2021/3末	2022/3末	2023/3末	2023/9末	前年同期比	2022/9末
2行合算		2,197	1,800	1,682	965	1,175	△429	1,604
常陽銀行		1,764	1,519	1,396	761	1,002	△389	1,392
足利銀行		432	280	285	203	172	△39	212

(9) 預り資産残高

		(億円)						
		2020/3末	2021/3末	2022/3末	2023/3末	2023/9末	前年同期比	2022/9末
グループ	投資信託	4,637	5,477	6,325	6,540	7,109	+990	6,119
	保険	8,126	8,290	8,585	8,840	9,308	+474	8,833
	外貨預金	1,661	1,460	1,311	911	1,103	△171	1,275
	合計	1,562	1,624	1,545	1,317	1,273	△188	1,461
	国債等	2,820	3,434	4,295	4,142	3,848	△552	4,401
合計	18,809	20,287	22,063	21,751	22,644	+551	22,092	
常陽銀行	投資信託	2,147	2,498	3,026	3,187	3,337	+397	2,939
	保険	4,719	4,885	5,115	5,197	5,391	+199	5,192
	外貨預金	1,229	1,179	1,026	707	930	△132	1,063
	合計	1,041	1,082	1,027	884	827	△147	974
	国債等	9,138	9,646	10,194	9,977	10,487	+316	10,170
足利銀行	投資信託	2,490	2,978	3,298	3,352	3,772	+592	3,179
	保険	3,406	3,405	3,470	3,643	3,916	+275	3,641
	外貨預金	432	280	285	203	172	△39	212
	合計	521	542	517	432	446	△40	487
	国債等	6,850	7,206	7,573	7,631	8,308	+788	7,520

(10) 預り資産関連手数料

		(億円)						
		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023/上	前年同期比	2022/上
グループ	投資信託 ^{*1}	59.1	62.2	79.3	65.2	37.5	+4.2	33.3
	保険 ^{*2}	42.6	32.5	32.5	55.9	24.2	△0.5	24.8
	外貨預金	6.8	5.5	6.1	6.8	2.2	△1.6	3.9
	国債等	0.8	0.6	0.1	0.4	0.2	+0.1	0.1
	合計	7.2	11.3	11.9	5.7	3.6	△0.9	4.5
常陽銀行	金融商品仲介	29.8	37.0	38.7	19.8	12.0	△1.8	13.9
	めぶき証券	146.6	149.3	169.0	154.1	80.0	△0.7	80.7
	合計	28.3	29.3	41.0	33.2	17.7	+1.4	16.2
	投資信託 ^{*1}	26.1	20.6	20.0	35.3	14.0	△1.4	15.4
	保険 ^{*2}	5.0	3.9	3.9	3.9	1.5	△0.5	2.0
足利銀行	外貨預金	0.5	0.5	0.1	0.2	0.1	+0.0	0.1
	国債等	4.3	7.5	8.9	4.6	3.4	△0.3	3.7
	合計	64.4	62.0	74.1	77.4	36.9	△0.7	37.6
	投資信託 ^{*1}	30.8	32.9	38.3	32.0	19.8	+2.7	17.0
	保険 ^{*2}	16.4	11.8	12.5	20.6	10.2	+0.8	9.4
常陽銀行	外貨預金	1.8	1.5	2.2	2.8	0.7	△1.1	1.8
	国債等	0.2	0.1	0.0	0.1	0.0	+0.0	0.0
	合計	2.9	3.8	2.9	1.0	0.2	△0.5	0.8
	投資信託 ^{*1}	52.2	50.2	56.1	56.8	31.0	+1.9	29.1
	保険 ^{*2}							

* 1 : 販売手数料・信託報酬

* 2 : 経営者保険を除く

(11) 法人役務取引手数料

		(億円)						
		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023/上	前年同期比	2022/上
2行合算	与信関連 ^{*1}	82.0	75.5	81.5	108.7	52.1	+1.6	50.4
	事業支援関連	14.4	18.8	32.9	37.2	19.8	+2.9	16.8
	合計	96.5	94.4	114.4	145.9	71.9	+4.6	67.2
常陽銀行	与信関連 ^{*1}	42.4	40.3	47.1	67.0	30.2	△0.2	30.5
	事業支援関連	8.0	11.8	21.4	20.2	10.4	+0.6	9.8
	合計	50.5	52.1	68.6	87.3	40.7	+0.4	40.3
足利銀行	与信関連 ^{*1}	39.5	35.2	34.3	41.7	21.8	+1.9	19.9
	事業支援関連	6.4	7.0	11.4	16.9	9.3	+2.3	7.0
	合計	46.0	42.2	45.7	58.6	31.2	+4.2	26.9

* 1 : テリパティブCVAを含む

【計数編】子銀行内訳

(12) 有価証券・未残 (貸借対照表計上額)

(億円)

	2020/3末	2021/3末	2022/3末	2023/3末	2023/9末	前年度末比
国内債券	23,594	25,106	27,451	22,059	20,674	△1,384
外国債券	8,316	9,595	9,673	6,228	7,281	+1,053
FG連結 株式	2,260	2,658	2,541	2,113	2,450	+337
投資信託等	6,589	5,972	7,155	6,222	5,993	△229
合計	40,761	43,332	46,823	36,623	36,399	△223
国内債券	17,467	18,220	20,025	14,388	13,757	△630
外国債券	5,053	5,955	5,979	3,191	3,839	+648
常陽銀行 株式	1,972	2,331	2,268	1,838	2,109	+270
投資信託等	3,881	3,739	4,399	4,013	3,860	△153
合計	28,374	30,246	32,673	23,431	23,566	+135
国内債券	6,003	6,791	7,341	7,580	6,831	△749
外国債券	3,263	3,640	3,693	3,037	3,442	+404
足利銀行 株式	642	391	336	344	399	+55
投資信託等	2,667	2,191	2,715	2,165	2,090	△75
合計	12,575	13,015	14,088	13,127	12,763	△363

(13) 有価証券・評価損益 (その他有価証券)

(億円)

	2020/3末	2021/3末	2022/3末	2023/3末	2023/9末	前年度末比
国内債券	92	24	△213	△344	△500	△156
外国債券	243	356	△142	△139	△327	△188
FG連結 株式	869	1,394	1,315	1,017	1,264	+247
投資信託等	△213	331	329	△284	△251	+32
合計	991	2,107	1,289	249	185	△64
国内債券	90	30	△163	△192	△302	△110
外国債券	128	150	△128	△57	△121	△64
常陽銀行 株式	851	1,275	1,236	915	1,098	+182
投資信託等	△83	260	274	△152	△144	+8
合計	987	1,717	1,220	512	529	+17
国内債券	115	85	19	△101	△156	△54
外国債券	138	224	△1	△80	△205	△125
足利銀行 株式	208	250	210	221	287	+65
投資信託等	△106	85	67	△118	△93	+24
合計	356	645	297	△78	△168	△89

(14) 有価証券売却損益

(億円)

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023/上	前年同期比	2022/上
2行合算							
国債等	△20	△62	△71	△873	△204	+188	△392
株式等	4	100	35	450	85	△164	250
投信解約益	73	68	17	71	23	△5	29
合計	56	106	△18	△351	△95	+18	△113
常陽銀行							
国債等	△9	△39	△48	△726	△142	+221	△363
株式等	6	91	35	439	75	△167	242
投信解約益	52	49	17	50	15	+1	14
合計	48	101	4	△236	△51	+55	△106
足利銀行							
国債等	△11	△23	△22	△147	△62	△33	△29
株式等	△1	9	△0	11	10	+2	7
投信解約益	20	19	0	21	8	△6	14
合計	8	4	△23	△114	△43	△36	△7

(15) 外国債券

(米ドル：百万ドル、ユーロ：百万ユーロ、豪ドル：百万豪ドル、円：億円)

	通貨	金利	商品分類	2022/3末	2023/3末	2023/9末	前年度末比	2023/上 売却損益
2行合算	米ドル	固定	国債・政府保証債等	1,844	750	983	+232	△32
			事業債等	2,691	2,392	2,035	△356	
	変動	CLO・政府保証債等	1,095	1,386	1,846	+460		
		小計	5,631	4,529	4,865	+336		
常陽銀行	ユーロ	固定	国債・政府保証債等	1,815	0	0	±0	0
			豪ドル	161	96	49	△46	△7
	円 ^{*1}	固定	事業債等	281	240	282	+41	0
			米ドル	1,389	544	726	+181	△17
変動	CLO・政府保証債等	1,095	1,386	1,487	+100			
	小計	3,050	2,197	2,433	+235			
足利銀行	ユーロ	固定	国債・政府保証債等	1,429	0	0	±0	
			豪ドル	161	96	49	△46	△7
	円 ^{*1}	固定	事業債等	272	231	273	+41	0
			米ドル	454	205	256	+51	△15
変動	CLO・政府保証債等	0	0	359	+359			
	小計	2,581	2,331	2,432	+101			
常陽銀行	ユーロ	固定	国債・政府保証債等	385	0	0	±0	
			豪ドル	0	0	0	±0	0
	円 ^{*1}	固定	事業債等	9	9	9	±0	0

* 1 : 円建て外国債券はすべて固定債に区分

【計数編】子銀行内訳

(16) 政策保有株式 (時価残高 ※上場・未上場、みなし保有含む) (億円)

	2020/3末	2021/3末	2022/3末	2023/3末	2023/9末	前年度末比
2行合算 残高	2,391	2,684	2,252	1,848	1,979	+130
常陽銀行 残高	2,040	2,291	1,919	1,509	1,584	+75
足利銀行 残高	351	393	333	339	394	+55

(17) 経費 (億円)

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023/上	前年同期比	2022/上
2行合算							
人件費	612	599	582	572	287	△0	287
物件費	467	434	434	400	204	+5	199
税金	70	68	65	60	34	△0	35
合計	1,150	1,101	1,081	1,033	526	+4	522
常陽銀行							
人件費	335	332	327	322	162	△0	162
物件費	268	247	241	220	113	+4	109
税金	38	37	36	33	19	△0	20
合計	642	617	605	576	295	+3	291
足利銀行							
人件費	276	266	254	249	124	△0	125
物件費	199	186	192	180	91	+1	89
税金	31	30	29	26	15	△0	15
合計	507	484	476	456	231	+0	230

(18) 信用コスト (億円)

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023/上	前年同期比	2022/上
2行合算	190	224	196	91	△2	△44	41
常陽銀行	101	120	98	50	△15	△37	21
足利銀行	88	103	97	40	13	△6	19

(19) 金融再生法開示債権 (億円)

	2020/3末	2021/3末	2022/3末	2023/3末	2023/9末	前年度末比
FG連結						
破産更生債権	127	103	138	125	124	△1
危険債権	1,290	1,432	1,511	1,530	1,518	△11
要管理債権	279	274	276	315	322	+7
うち三月以上延滞債権	-	1	0	2	1	△0
うち貸出条件緩和債権	-	273	275	313	321	+8
合計	1,698	1,810	1,926	1,971	1,965	△5
常陽銀行						
破産更生債権	57	55	54	51	42	△9
危険債権	699	780	865	848	837	△10
要管理債権	125	130	133	121	112	△8
うち三月以上延滞債権	-	0	0	0	0	+0
うち貸出条件緩和債権	-	130	132	120	111	△8
合計	882	967	1,052	1,021	993	△28
足利銀行						
破産更生債権	58	40	77	67	76	+9
危険債権	590	650	646	681	680	△0
要管理債権	154	144	142	194	209	+15
うち三月以上延滞債権	-	0	0	1	0	△1
うち貸出条件緩和債権	-	143	142	192	209	+16
合計	802	835	867	942	966	+24

(20) 延滞貸出金 (事業性貸出金) * 延滞1カ月以上 (億円)

	2020/3末	2021/3末	2022/3末	2023/3末	2023/9末	前年同期比	2022/9末
2行合算	12	20	13	10	11	△2	14
常陽銀行	3	0	8	7	9	△1	10
足利銀行	9	20	5	2	2	△0	3

本件に関する問い合わせ先

株式会社めぶきフィナンシャルグループ経営企画部

TEL 029-233-1151(代表)

E-mail ir@mebuki-fg.co.jp

URL <https://www.mebuki-fg.co.jp/>



ご注意

本資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定の有価証券等の売買を勧誘するものではありません。

本資料に記載された事項の全部または一部は予告なしに修正または変更されることがあります。

本資料には将来の業績に関する記述が含まれておりますが、これらの記述は将来の業績を保証するものではなく、経営を取巻く環境の変化などにより 実際の数値と異なる可能性があります。